あなたのいちばんに。
FFG ふくおかフィナンシャルグループ

平成25年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上 場 会 社 名	株式会社ふくおかフィナンシャルグループ	上場取引所	東・大・福
コ ー ド 番 号	8354 URL http://www.fukuoka-fg.com/		
代　　表　　者	（役職名）取締役会長兼社長	（氏名）谷　　正 明	
問合せ先責任者	（役職名）経営企画部長	（氏名）田上　裕二	(TEL) 092(723)2502
四半期報告書提出予定日	平成24年11月22日	配当支払開始予定日	平成24年12月10日
		特定取引勘定設置の有無	有

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　有　（ 機関投資家・アナリスト向け ）

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期中間期	127,157	0.2	29,407	5.6	19,827	40.8
24年３月期中間期	126,907	2.0	27,835	△1.1	14,084	△17.4

（注）包括利益　25年３月期中間期 30,635百万円（　19.6%）　　24年３月期中間期 25,625百万円（　△3.6%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期中間期	22.92	―
24年３月期中間期	16.24	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率（第二基準）
	百万円	百万円	%	%
25年３月期中間期	12,636,942	722,170	5.0	11.34
24年３月期	12,963,202	692,765	4.7	10.98

（参考）自己資本　25年３月期中間期　643,224百万円　　24年３月期　614,265百万円

（注１）「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

（注２）「連結自己資本比率（第二基準）」は、「銀行法第52条の25の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社の保有する資産等に照らしそれらの自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第20号）」に基づき算出しております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	4.00	―	4.00	8.00
25年３月期	―	4.00			
25年３月期(予想)			―	4.00	8.00

（注１）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：　無

（注２）　上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧下さい。

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	52,500	39.2	28,000	△0.6	32.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　有

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　有

④　修正再表示　　：　無

（注）当中間期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料３ページ「２.サマリー情報（注記事項）に関する事項（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期中間期	859,761,868株	24年３月期	859,761,868株
②　期末自己株式数	25年３月期中間期	712,386株	24年３月期	10,415,246株
③　期中平均株式数（中間期）	25年３月期中間期	859,037,139株	24年３月期中間期	859,082,731株

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当社は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第２項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第２四半期会計期間については、中間連結財務諸表を作成しております。
・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
・当社は、以下のとおり会社説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料等については、開催後当社ホームページに掲載する予定です。
平成24年11月14日（水）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け会社説明会

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第一種優先株式	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	7.00	―	7.00	14.00
25年３月期	―	7.00			
25年３月期(予想)			―	7.00	14.00

○添付資料の目次

１．当中間期決算に関する定性的情報 ……Ｐ２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……Ｐ２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……Ｐ２
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……Ｐ２
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 ……Ｐ３
（１）当中間期における重要な子会社の異動 ……Ｐ３
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……Ｐ３
３．中間連結財務諸表 ……Ｐ４
（１）中間連結貸借対照表 ……Ｐ４
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 ……Ｐ６
（３）中間連結株主資本等変動計算書 ……Ｐ８
（４）継続企業の前提に関する注記 ……Ｐ11
（５）セグメント情報等 ……Ｐ11
（６）重要な後発事象 ……Ｐ11
４．（参考）主要な連結子会社の業績の概況 ……Ｐ12
（１）個別業績の概要（株式会社　福岡銀行） ……Ｐ12
（２）個別業績の概要（株式会社　熊本ファミリー銀行） ……Ｐ15
（３）個別業績の概要（株式会社　親和銀行） ……Ｐ18
５．補足情報：平成24年度中間期決算説明資料 ……別添

１．当中間期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当中間期の我が国経済は、復興関連需要などから国内需要は底堅く推移しましたが、海外経済の減速した状態がやや強まるなか、輸出、生産が弱めの動きとなるなど、景気は持ち直しの動きに足踏みが見られました。

金融面では、欧州債務問題の長期化や海外経済の先行きに対する不透明感を反映して円相場が1ドル80円台を割り込んで推移したほか、日経平均株価も9,000円を挟んだ動きが続くなど期を通じて低位で推移しました。長期金利の指標となる10年物国債の利回りは、低調な株価動向を受け0.8％前後で推移しました。

このような経済環境のもと、当社グループは、第三次中期経営計画「ＡＢＣプラン」における４つの基本方針「お客様とのリレーション強化」、「生産性の劇的な向上」、「ＦＦＧカルチャーの浸透」及び「安定収益資産の積上げ」に基づき、「質・量ともにトップクラスの地域金融グループ」を目指して各種施策に取り組んでおります。

当中間期の主要損益につきましては、連結経常収益は、その他経常収益の増加等により、前中間期比２億５千万円増加し、1,271億５千７百万円となりました。連結経常費用は、資金調達費用の減少等により、前中間期比13億２千３百万円減少し、977億４千９百万円となりました。

この結果、連結経常利益は、前中間期比15億７千２百万円増加し、294億７百万円となりました。連結中間純利益は、ふくおか証券株式会社の完全子会社化に伴う負ののれん発生益等を特別損益に計上したことなどにより、前中間期比57億４千３百万円増加し、198億２千７百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①預金・譲渡性預金

預金・譲渡性預金の中間期末残高は、個人預金の増加等により、前年度末比633億円増加し11兆1,378億円となりました。

②貸出金

貸出金の中間期末残高は、個人・法人貸出金ともに増加し、前年度末比1,967億円増加し８兆9,810億円となりました。

③有価証券

有価証券の中間期末残高は、安全性と収益性の両面に留意して投資の多様化を図りました結果、前年度末比1,637億円減少し２兆8,189億円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期通期の連結業績予想につきましては、平成24年５月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当中間期における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当中間連結会計期間の経常利益及び税金等調整前中間純利益に与える影響は軽微であります。

３．中間連結財務諸表
（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当中間連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
現金預け金	472,823	304,308
コールローン及び買入手形	220,000	62,770
買入金銭債権	57,768	45,899
特定取引資産	2,632	2,461
金銭の信託	―	2,000
有価証券	2,982,629	2,818,915
貸出金	8,784,387	8,981,087
外国為替	9,069	8,735
その他資産	119,511	116,908
有形固定資産	185,231	186,686
無形固定資産	153,662	148,302
繰延税金資産	76,594	66,615
支払承諾見返	51,856	50,237
貸倒引当金	△152,859	△157,880
投資損失引当金	△106	△106
資産の部合計	12,963,202	12,636,942
負債の部		
預金	10,704,822	10,764,238
譲渡性預金	369,648	373,578
コールマネー及び売渡手形	3,294	―
債券貸借取引受入担保金	60,099	70,680
特定取引負債	―	0
借用金	784,227	350,510
外国為替	750	841
短期社債	10,000	5,000
社債	159,024	167,427
その他負債	91,657	97,776
退職給付引当金	623	995
利息返還損失引当金	1,083	1,078
睡眠預金払戻損失引当金	4,360	3,567
その他の偶発損失引当金	1,453	1,286
特別法上の引当金	―	17
再評価に係る繰延税金負債	27,536	27,536
支払承諾	51,856	50,237
負債の部合計	12,270,436	11,914,772

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当中間連結会計期間 （平成24年９月30日）
純資産の部		
資本金	124,799	124,799
資本剰余金	103,163	103,611
利益剰余金	303,894	320,191
自己株式	△3,336	△238
株主資本合計	528,520	548,363
その他有価証券評価差額金	50,696	62,917
繰延ヘッジ損益	△14,300	△17,405
土地再評価差額金	49,348	49,348
その他の包括利益累計額合計	85,744	94,860
少数株主持分	78,500	78,946
純資産の部合計	692,765	722,170
負債及び純資産の部合計	12,963,202	12,636,942

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
経常収益	126,907	127,157
資金運用収益	92,443	89,004
（うち貸出金利息）	74,146	72,407
（うち有価証券利息配当金）	16,973	15,301
役務取引等収益	20,819	20,699
特定取引収益	139	254
その他業務収益	12,154	9,491
その他経常収益	1,349	7,706
経常費用	99,072	97,749
資金調達費用	12,139	11,164
（うち預金利息）	3,824	3,372
役務取引等費用	8,263	8,509
その他業務費用	464	28
営業経費	63,597	63,467
その他経常費用	14,607	14,578
経常利益	27,835	29,407
特別利益	69	2,992
固定資産処分益	69	20
負ののれん発生益	－	2,969
金融商品取引責任準備金取崩額	－	1
特別損失	635	702
固定資産処分損	166	105
減損損失	468	89
段階取得に係る差損	－	507
税金等調整前中間純利益	27,269	31,697
法人税、住民税及び事業税	752	6,095
法人税等調整額	10,586	4,081
法人税等合計	11,339	10,176
少数株主損益調整前中間純利益	15,930	21,520
少数株主利益	1,846	1,692
中間純利益	14,084	19,827

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前中間純利益	15,930	21,520
その他の包括利益	9,695	9,114
その他有価証券評価差額金	16,371	12,206
繰延ヘッジ損益	△6,678	△3,104
持分法適用会社に対する持分相当額	1	12
中間包括利益	25,625	30,635
親会社株主に係る中間包括利益	23,778	28,944
少数株主に係る中間包括利益	1,847	1,691

（３）中間連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	124,799	124,799
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	124,799	124,799
資本剰余金		
当期首残高	103,163	103,163
当中間期変動額		
自己株式の処分	△0	447
当中間期変動額合計	△0	447
当中間期末残高	103,163	103,611
利益剰余金		
当期首残高	281,928	303,894
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,567	△3,531
中間純利益	14,084	19,827
土地再評価差額金の取崩	257	－
当中間期変動額合計	10,774	16,296
当中間期末残高	292,703	320,191
自己株式		
当期首残高	△227	△3,336
当中間期変動額		
自己株式の取得	△4	△5
自己株式の処分	0	3,104
当中間期変動額合計	△3	3,098
当中間期末残高	△231	△238
株主資本合計		
当期首残高	509,663	528,520
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,567	△3,531
中間純利益	14,084	19,827
自己株式の取得	△4	△5
自己株式の処分	0	3,551
土地再評価差額金の取崩	257	－
当中間期変動額合計	10,770	19,842
当中間期末残高	520,434	548,363

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	26,273	50,696
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	16,372	12,220
当中間期変動額合計	16,372	12,220
当中間期末残高	42,645	62,917
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△7,154	△14,300
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△6,678	△3,104
当中間期変動額合計	△6,678	△3,104
当中間期末残高	△13,832	△17,405
土地再評価差額金		
当期首残高	46,251	49,348
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△257	－
当中間期変動額合計	△257	－
当中間期末残高	45,993	49,348
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	65,370	85,744
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	9,436	9,116
当中間期変動額合計	9,436	9,116
当中間期末残高	74,806	94,860
少数株主持分		
当期首残高	77,272	78,500
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	601	445
当中間期変動額合計	601	445
当中間期末残高	77,874	78,946

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
純資産合計		
当期首残高	652,306	692,765
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,567	△3,531
中間純利益	14,084	19,827
自己株式の取得	△4	△5
自己株式の処分	0	3,551
土地再評価差額金の取崩	257	－
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	10,037	9,562
当中間期変動額合計	20,808	29,404
当中間期末残高	673,115	722,170

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

当社グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。

４．（参考）主要な連結子会社の業績の概況

（１）個別業績の概要(株式会社　福岡銀行)

（百万円未満切捨て）

〇平成25年３月期第２四半期（中間期）の個別業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

1) 経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期中間期	93,050	3.9	28,472	13.8	16,296	12.2
24年３月期中間期	89,552	5.0	25,012	8.7	14,518	1.5

2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期中間期	9,146,476	467,838	5.1
24年３月期	9,569,308	452,795	4.7

（参考）　自己資本　　25年３月期中間期　　467,838百万円　　24年３月期　　452,795百万円

（注）　「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

① 中間貸借対照表

株式会社　福岡銀行

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当中間会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
現金預け金	369,750	189,954
コールローン	220,000	102,770
債券貸借取引支払保証金	84,675	－
買入金銭債権	48,368	36,363
特定取引資産	2,527	1,819
有価証券	1,977,009	1,801,326
貸出金	6,670,975	6,825,988
外国為替	7,350	5,145
その他資産	84,617	82,425
有形固定資産	140,951	142,588
無形固定資産	5,298	5,829
繰延税金資産	29,837	27,620
支払承諾見返	35,582	36,222
貸倒引当金	△107,636	△111,578
資産の部合計	9,569,308	9,146,476
負債の部		
預金	7,688,605	7,732,689
譲渡性預金	302,807	240,103
コールマネー	42,065	40,343
債券貸借取引受入担保金	60,099	70,680
特定取引負債	－	0
借用金	789,528	349,033
外国為替	727	788
社債	99,024	97,427
その他負債	64,633	78,618
利息返還損失引当金	967	961
睡眠預金払戻損失引当金	3,701	3,104
その他の偶発損失引当金	1,233	1,129
再評価に係る繰延税金負債	27,536	27,536
支払承諾	35,582	36,222
負債の部合計	9,116,512	8,678,638
純資産の部		
資本金	82,329	82,329
資本剰余金	60,480	60,480
利益剰余金	233,341	243,348
株主資本合計	376,152	386,159
その他有価証券評価差額金	41,595	49,735
繰延ヘッジ損益	△14,300	△17,405
土地再評価差額金	49,348	49,348
評価・換算差額等合計	76,642	81,678
純資産の部合計	452,795	467,838
負債及び純資産の部合計	9,569,308	9,146,476

② 中間損益計算書

株式会社　福岡銀行

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
経常収益	89,552	93,050
資金運用収益	67,221	64,355
（うち貸出金利息）	53,742	52,181
（うち有価証券利息配当金）	12,188	10,953
役務取引等収益	15,370	15,243
特定取引収益	127	43
その他業務収益	5,783	5,752
その他経常収益	1,048	7,654
経常費用	64,539	64,577
資金調達費用	11,274	10,333
（うち預金利息）	2,529	2,120
役務取引等費用	7,474	7,870
その他業務費用	430	8
営業経費	36,985	34,807
その他経常費用	8,375	11,556
経常利益	25,012	28,472
特別利益	21	－
固定資産処分益	21	－
特別損失	336	100
固定資産処分損	45	48
減損損失	291	51
税引前中間純利益	24,696	28,372
法人税、住民税及び事業税	149	12,906
法人税等調整額	10,029	△829
法人税等合計	10,178	12,076
中間純利益	14,518	16,296

（２）個別業績の概要(株式会社　熊本ファミリー銀行)

（百万円未満切捨て）

○平成25年３月期第２四半期（中間期）の個別業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

1) 経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期中間期	13,284	△0.2	2,147	34.9	3,947	388.7
24年３月期中間期	13,310	△9.3	1,591	△24.1	807	△63.2

2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期中間期	1,304,475	80,520	6.1
24年３月期	1,253,981	75,933	6.0

（参考）　自己資本　　25年３月期中間期　　80,520百万円　　24年３月期　　75,933百万円

（注）　「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

① 中間貸借対照表

株式会社　熊本ファミリー銀行

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当中間会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
現金預け金	30,289	71,591
コールローン	17,236	17,498
買入金銭債権	3	－
有価証券	246,799	232,459
貸出金	911,870	936,668
外国為替	642	825
その他資産	15,367	20,927
有形固定資産	17,477	17,324
無形固定資産	2,635	2,011
繰延税金資産	17,832	12,984
支払承諾見返	6,565	5,411
貸倒引当金	△12,738	△13,228
資産の部合計	1,253,981	1,304,475
負債の部		
預金	1,119,285	1,151,083
譲渡性預金	11,466	40,970
債券貸借取引受入担保金	15,512	－
借用金	18,380	20,214
外国為替	7	14
その他負債	4,753	4,344
睡眠預金払戻損失引当金	297	205
その他の偶発損失引当金	106	44
再評価に係る繰延税金負債	1,673	1,666
支払承諾	6,565	5,411
負債の部合計	1,178,047	1,223,955
純資産の部		
資本金	33,847	33,847
資本剰余金	33,847	33,847
利益剰余金	4,536	8,237
株主資本合計	72,231	75,931
その他有価証券評価差額金	2,919	3,814
土地再評価差額金	782	773
評価・換算差額等合計	3,702	4,588
純資産の部合計	75,933	80,520
負債及び純資産の部合計	1,253,981	1,304,475

② 中間損益計算書

株式会社　熊本ファミリー銀行

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
経常収益	13,310	13,284
資金運用収益	10,808	10,277
（うち貸出金利息）	9,497	9,004
（うち有価証券利息配当金）	1,204	1,154
役務取引等収益	2,218	1,900
その他業務収益	136	827
その他経常収益	147	278
経常費用	11,718	11,137
資金調達費用	719	604
（うち預金利息）	682	572
役務取引等費用	1,160	1,315
その他業務費用	1	23
営業経費	8,570	8,116
その他経常費用	1,267	1,078
経常利益	1,591	2,147
特別利益	－	2
固定資産処分益	－	2
特別損失	38	5
固定資産処分損	13	5
減損損失	25	－
税引前中間純利益	1,553	2,144
法人税、住民税及び事業税	9	△6,155
法人税等調整額	736	4,351
法人税等合計	745	△1,803
中間純利益	807	3,947

（３）個別業績の概要(株式会社　親和銀行)

（百万円未満切捨て）

○平成25年３月期第２四半期（中間期）の個別業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

1) 経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期中間期	18,676	△15.7	3,839	△18.8	3,243	△29.6
24年３月期中間期	22,158	△1.7	4,729	△30.3	4,604	△31.7

2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期中間期	2,241,125	136,411	6.0
24年３月期	2,235,160	130,032	5.8

（参考）　自己資本　　25年３月期中間期　　136,411百万円　　24年３月期　　130,032百万円

（注）　「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

① 中間貸借対照表

株式会社　親和銀行

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当中間会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
現金預け金	75,087	44,603
コールローン	21,535	22,845
商品有価証券	104	343
有価証券	761,231	789,800
貸出金	1,296,688	1,306,547
外国為替	1,077	2,763
その他資産	16,073	15,566
有形固定資産	45,054	44,706
無形固定資産	4,443	3,773
繰延税金資産	25,082	22,039
支払承諾見返	9,408	8,329
貸倒引当金	△20,626	△20,193
資産の部合計	2,235,160	2,241,125
負債の部		
預金	1,912,761	1,901,248
譲渡性預金	75,574	113,004
コールマネー	―	40,000
債券貸借取引受入担保金	69,163	―
借用金	27,518	31,999
外国為替	14	37
その他負債	4,810	4,330
睡眠預金払戻損失引当金	361	258
その他の偶発損失引当金	114	112
再評価に係る繰延税金負債	5,399	5,392
支払承諾	9,408	8,329
負債の部合計	2,105,127	2,104,713
純資産の部		
資本金	36,878	36,878
資本剰余金	36,878	36,878
利益剰余金	34,186	37,083
株主資本合計	107,942	110,839
その他有価証券評価差額金	7,091	10,639
土地再評価差額金	14,997	14,932
評価・換算差額等合計	22,089	25,571
純資産の部合計	130,032	136,411
負債及び純資産の部合計	2,235,160	2,241,125

② 中間損益計算書

株式会社　親和銀行

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
経常収益	22,158	18,676
資金運用収益	14,797	14,800
（うち貸出金利息）	11,167	11,449
（うち有価証券利息配当金）	3,530	3,223
役務取引等収益	3,596	3,270
その他業務収益	3,477	258
その他経常収益	287	346
経常費用	17,429	14,837
資金調達費用	810	880
（うち預金利息）	615	681
役務取引等費用	1,737	1,619
その他業務費用	34	12
営業経費	11,843	10,877
その他経常費用	3,003	1,447
経常利益	4,729	3,839
特別利益	48	18
固定資産処分益	48	18
特別損失	261	87
固定資産処分損	107	48
減損損失	153	38
税引前中間純利益	4,515	3,770
法人税、住民税及び事業税	15	△251
法人税等調整額	△104	778
法人税等合計	△89	526
中間純利益	4,604	3,243

平成24年度中間期決算説明資料

平成24年11月12日

あなたのいちばんに。

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

福岡銀行　熊本ファミリー銀行　親和銀行

【 目 次 】

Ⅰ 決算ダイジェスト

	ページ
1 損益の状況	
(1) 業績サマリー	2～5
(2) コア業務純益	6～7
(3) 経費の状況	8
(4) 信用コストの状況	9
(5) 臨時損益等（信用コストを除く）及び特別損益の状況	10
2 資産・負債の状況	
(1) 貸出金の状況	11
(2) 預金の状況	12
(3) 資産運用商品の状況	13
(4) 有価証券の状況	14
3 不良債権の状況	15
4 自己資本の状況	16
5 業績等予想	17

Ⅱ 決算の概況

1 損益の状況	18～21
2 業務純益	22
3 資金平残	23～24
4 利　　鞘	25～26
5 自己資本比率及び繰延税金資産	27～30
6 ＲＯＥ	31
7 役職員数	32
8 拠点数	33

Ⅲ 貸出金等の状況

1 リスク管理債権（銀行法ベース）の状況	34
2 貸倒引当金の状況	35
3 リスク管理債権に対する保全状況	36
4 金融再生法開示債権の状況	37
5 金融再生法開示債権の保全状況	38～40
6 子銀行における自己査定の状況	41～43
7 業種別貸出金状況等	44～47
8 不良債権のオフバランス化実績	48～50
9 ローン残高	50
１０ 中小企業等貸出金残高・比率	51

Ⅰ　決算ダイジェスト

1　損益の状況

（１）業績サマリー

（単位：百万円）

	３行単体合算			ＦＦＧ連結		
	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
業務粗利益	94,063	△5,832	99,895	99,747	△ 4,943	104,690
資金利益	77,615	△2,408	80,023	77,839	△ 2,465	80,304
役務取引等利益	9,609	△1,204	10,813	12,190	△ 365	12,555
特定取引利益	43	△84	127	254	115	139
その他業務利益	6,794	△ 2,137	8,931	9,463	△ 2,227	11,690
うち国債等債券損益	5,052	△ 2,448	7,500	5,447	△ 1,910	7,357
経費（除く臨時処理分）△	51,514	△3,623	55,137	60,983	△ 327	61,310
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	42,548	△2,209	44,757	38,763	△ 4,617	43,380
①　一般貸倒引当金繰入額△	△ 5,523	△4,655	△868	△ 5,558	△ 4,794	△764
業務純益	48,072	2,446	45,626	44,322	178	44,144
コア業務純益	37,496	239	37,257	33,316	△ 2,706	36,022
臨時損益等	△ 13,612	680	△14,292	△ 14,914	1,395	△16,309
②　不良債権処理額△	13,373	5,576	7,797	14,364	5,803	8,561
うち償却債権取立益	968	81	887	968	80	888
信用コスト（①+②）△	7,849	920	6,929	8,806	1,010	7,796
株式等関係損益	2,484	3,839	△1,355	2,605	5,028	△2,423
その他臨時損益等	△ 2,724	2,416	△5,140	△ 3,155	2,169	△5,324
経常利益	34,459	3,126	31,333	29,407	1,572	27,835
特別損益	△ 172	395	△567	2,289	2,854	△565
税引前中間純利益	34,286	3,521	30,765	31,697	4,428	27,269
法人税等合計△	10,799	△35	10,834	10,176	△ 1,163	11,339
少数株主利益△	―	―	―	1,692	△ 154	1,846
中間純利益	23,487	3,557	19,930	19,827	5,743	14,084

（注1）記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。
（注2）コア業務純益＝ 業務純益＋　一般貸倒引当金繰入額－　国債等債券損益

■業績サマリー

コア業務純益（３行単体合算）　375億円（前中間期比＋2億円）

●3行単体合算のコア業務純益は、貸出金利回りの低下と市況低迷による資金利益・役務取引等利益の減少を、経費削減でカバーした結果、前中間期比＋2億円増加し、375億円となりました。

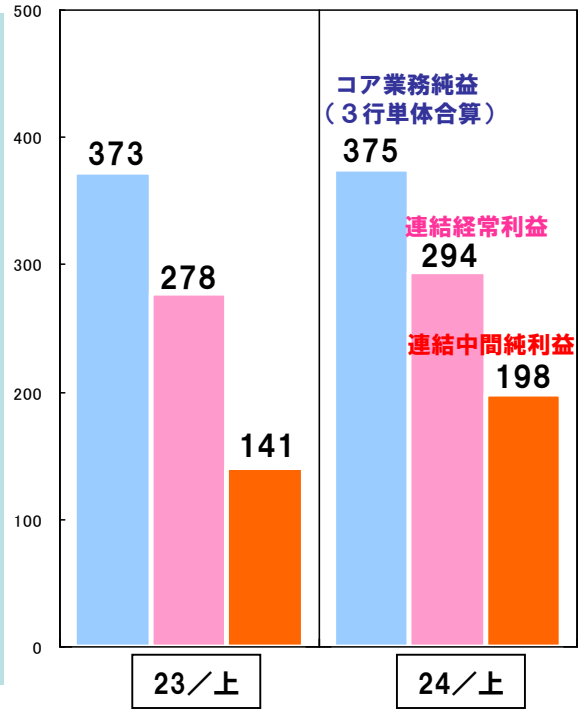
連結経常利益　　294億円（前中間期比＋16億円）

●連結経常利益は、資金利益および国債等債券損益が減少した一方、株式関係損益およびその他臨時損益等が増加した結果、前中間期比＋16億円増加し、294億円となりました。
【FFG経営統合後、過去最高益】

連結中間純利益　　198億円（前中間期比＋57億円）

●連結中間純利益は、上記に加え、ふくおか証券株式会社の完全子会社化に伴う負ののれん発生益等（25億円）を特別損益に計上したこと、熊本ファミリー銀行において連結納税効果により法人税等が減少したことなどにより、前中間期比＋57億円増加し、198億円となりました。

損益の推移



福岡銀行単体

（単位：百万円）

	24年度中間期	23年度中間期	前中間期比
業務粗利益	67,182	69,324	△2,142
資金利益	54,021	55,947	△1,926
国内部門	51,909	53,620	△1,711
国際部門	2,111	2,327	△216
役務取引等利益	7,373	7,895	△522
特定取引利益	43	127	△84
その他業務利益	5,743	5,353	390
うち国債等債券損益	4,299	4,256	43
うち外為売買損益	867	1,064	△197
経費（除く臨時処理分） △	33,240	35,531	△2,291
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	33,941	33,792	149
① 一般貸倒引当金繰入額 △	△4,679	151	△4,830
業務純益	38,621	33,640	4,981
コア業務純益	29,641	29,535	106
臨時損益等	△10,148	△8,628	△1,520
② 不良債権処理額 △	11,169	5,882	5,287
うち償却債権取立益	558	676	△118
信用コスト（①+②） △	6,490	6,033	457
株式等関係損益	2,762	△1,019	3,781
その他臨時損益等	△1,740	△1,726	△14
経常利益	28,472	25,012	3,460
特別損益	△100	△315	215
税引前中間純利益	28,372	24,696	3,676
法人税等合計 △	12,076	10,178	1,898
中間純利益	16,296	14,518	1,778

（注1）記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。
（注2）コア業務純益＝ 業務純益＋ 一般貸倒引当金繰入額－ 国債等債券損益

■業績サマリー

コア業務純益　296億円（前中間期比 ＋1億円）

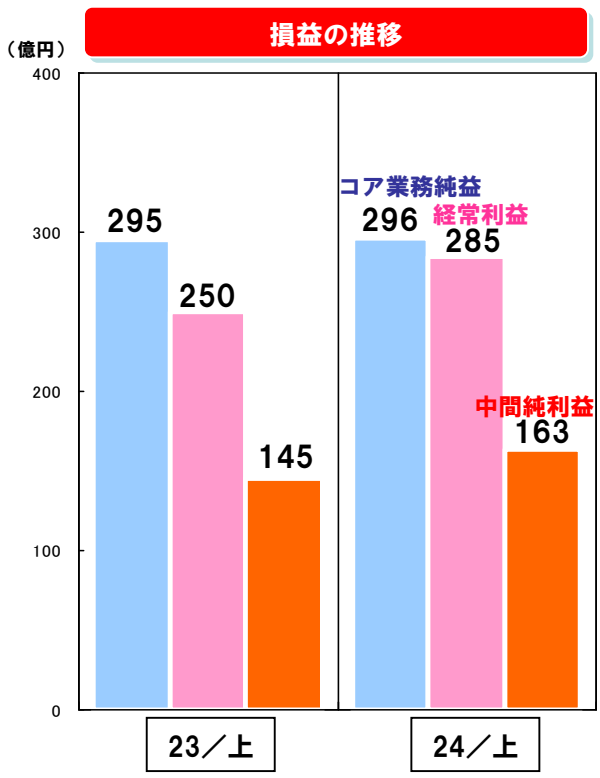
●コア業務純益は、資金利益の減少を経費の削減等でカバーした結果、前中間期比＋1億円増加し、296億円となりました。

経常利益　285億円（前中間期比 ＋35億円）

●経常利益は、株式関係損益の増加等により、前中間期比＋35億円増加し、285億円となりました。

中間純利益　163億円（前中間期比 ＋18億円）

●中間純利益は、前中間期比＋18億円増加し、163億円となりました。



熊本ファミリー銀行単体

（単位：百万円）

	24年度中間期	23年度中間期	前中間期比
業務粗利益	11,062	11,282	△220
資金利益	9,673	10,088	△415
国内部門	9,640	10,036	△396
国際部門	32	52	△20
役務取引等利益	585	1,058	△473
その他業務利益	804	135	669
うち国債等債券損益	695	△1	696
うち外為売買損益	106	107	△1
経費（除く臨時処理分） △	7,558	7,997	△439
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	3,503	3,284	219
① 一般貸倒引当金繰入額 △	△239	△210	△29
業務純益	3,743	3,495	248
コア業務純益	2,808	3,285	△477
臨時損益等	△1,596	△1,903	307
② 不良債権処理額 △	936	941	△5
うち償却債権取立益	169	107	62
信用コスト（①+②） △	697	730	△33
株式等関係損益	25	△299	324
その他臨時損益等	△685	△662	△23
経常利益	2,147	1,591	556
特別損益	△2	△38	36
税引前中間純利益	2,144	1,553	591
法人税等合計 △	△1,803	745	△2,548
中間純利益	3,947	807	3,140

（注1）記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。
（注2）コア業務純益＝ 業務純益＋ 一般貸倒引当金繰入額－ 国債等債券損益

■業績サマリー

コア業務純益　28億円（前中間期比 ▲5億円）

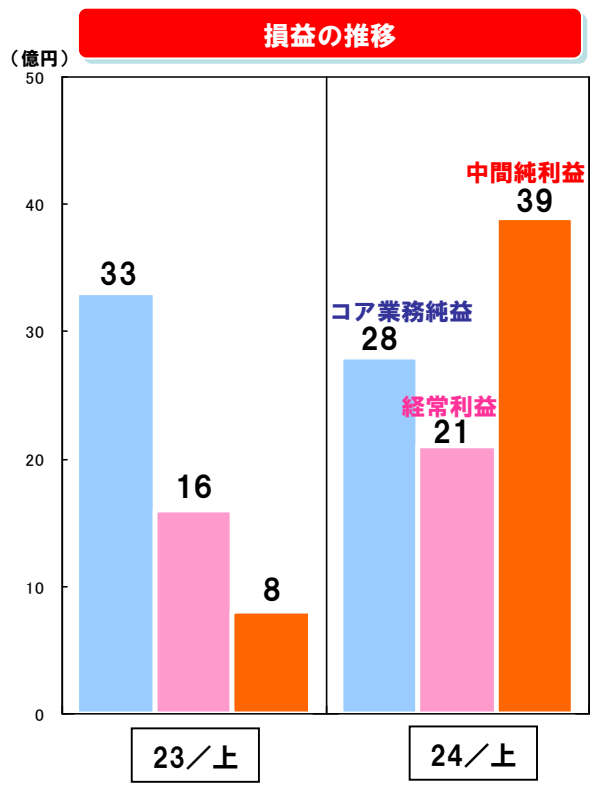
●コア業務純益は、資金利益及び役務取引等利益の減少等により前中間期比▲5億円減少し、28億円となりました。

経常利益　21億円（前中間期比 ＋6億円）

●経常利益は、国債等債券損益の増加等により、前中間期比＋6億円増加し、21億円となりました。

中間純利益　39億円（前中間期比 ＋31億円）

●中間純利益は、上記に加え、連結納税効果により法人税等が減少した結果、前中間期比＋31億円増加し、39億円となりました。



親和銀行単体

（単位：百万円）

	24年度中間期	23年度中間期	前中間期比
業務粗利益	15,818	19,288	△3,470
資金利益	13,920	13,986	△66
国内部門	13,889	13,874	15
国際部門	31	112	△81
役務取引等利益	1,651	1,859	△208
その他業務利益	246	3,442	△3,196
うち国債等債券損益	57	3,244	△3,187
うち外為売買損益	159	126	33
経費（除く臨時処理分） △	10,715	11,607	△892
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	5,103	7,681	△2,578
① 一般貸倒引当金繰入額 △	△605	△809	204
業務純益	5,708	8,490	△2,782
コア業務純益	5,045	4,436	609
臨時損益等	△1,868	△3,761	1,893
② 不良債権処理額 △	1,266	973	293
うち償却債権取立益	240	104	136
信用コスト（①+②） △	661	164	497
株式等関係損益	△303	△35	△268
その他臨時損益等	△298	△2,751	2,453
経常利益	3,839	4,729	△890
特別損益	△69	△213	144
税引前中間純利益	3,770	4,515	△745
法人税等合計 △	526	△89	615
中間純利益	3,243	4,604	△1,361

（注1）記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。
（注2）コア業務純益＝ 業務純益＋ 一般貸倒引当金繰入額－ 国債等債券損益

■業績サマリー

コア業務純益　50億円（前中間期比 ＋6億円）

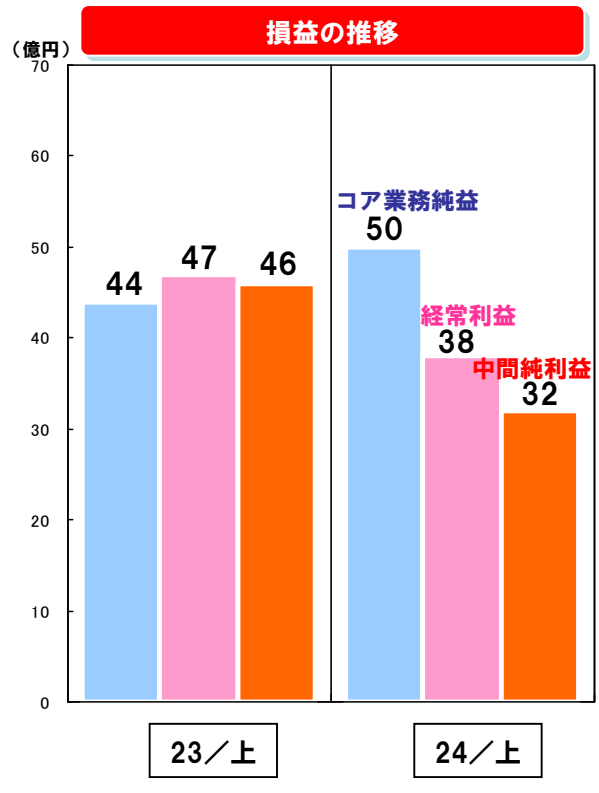
●コア業務純益は、役務取引等利益の減少を経費の削減等によりカバーした結果、前中間期比＋6億円増加し、50億円となりました。

経常利益　38億円（前中間期比 ▲9億円）

●経常利益は、その他臨時損益等が増加（※）した一方、国債等債券損益が減少したことから、前中間期比▲9億円減少し、38億円となりました。
※前中間期に住宅ローン証券化による譲渡益の一括償却を実施

中間純利益　32億円（前中間期比 ▲14億円）

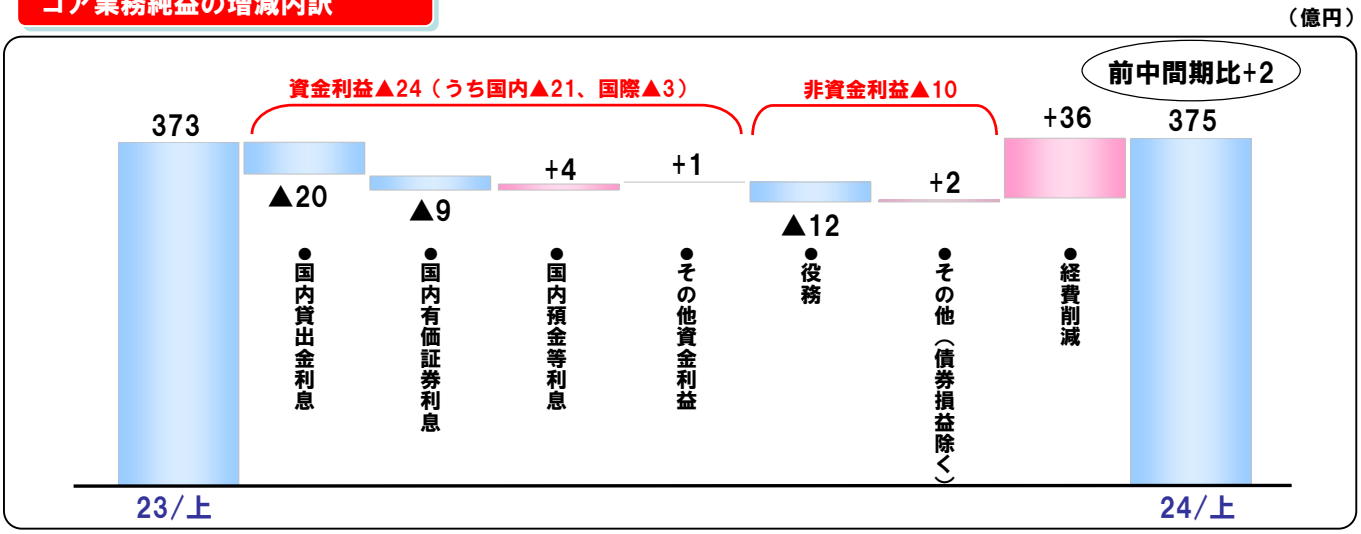
●中間純利益は、前中間期比▲14億円減少し、32億円となりました。



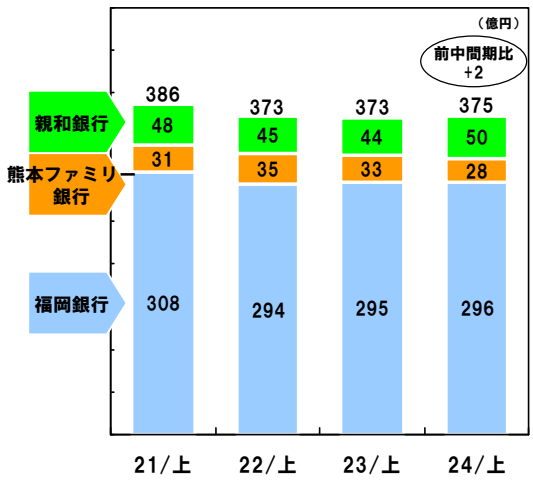
（２）コア業務純益

３行単体合算

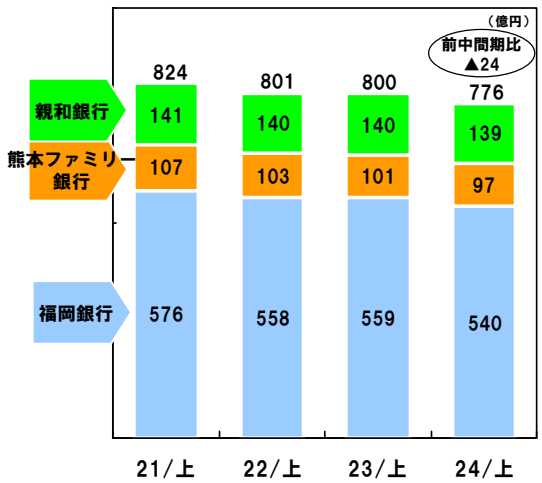
コア業務純益の増減内訳



コア業務純益推移（銀行別）



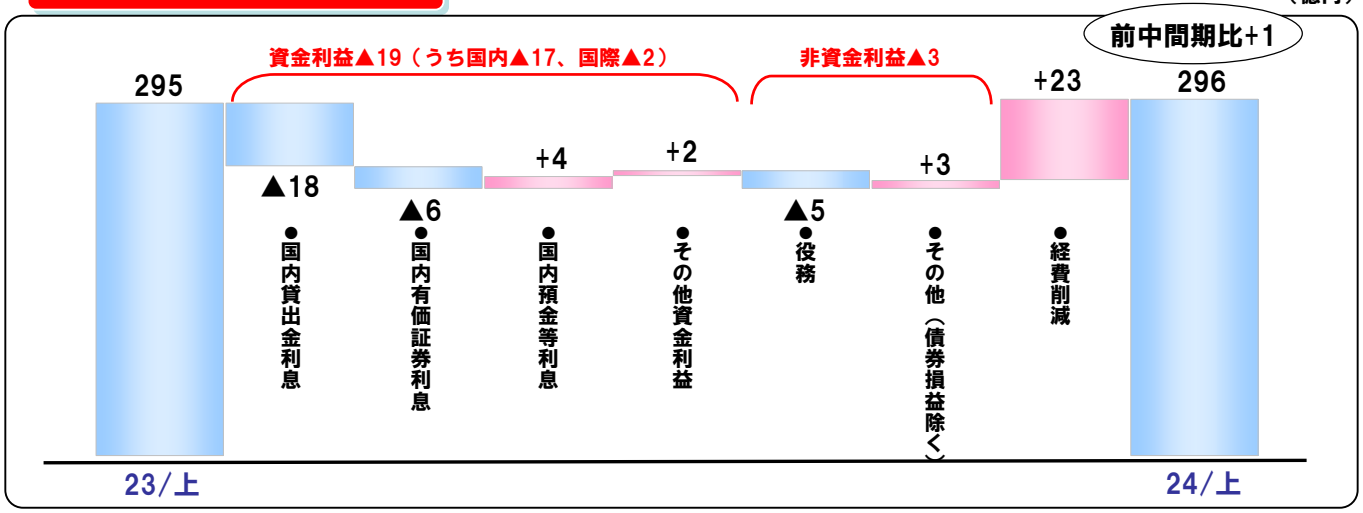
資金利益推移（銀行別）



福岡銀行単体

●資金利益は、国内貸出金利息、国内有価証券利息の減少等により、前中間期比▲19億円の減少となりました。
●非資金利益（国債等債券損益除く）は、役務取引等利益の減少等により、前中間期比▲3億円の減少となりました。
●経費は、前中間期比▲23億円の減少となりました。
●以上の結果、コア業務純益は、前中間期比＋1億円増加し、296億円となりました。

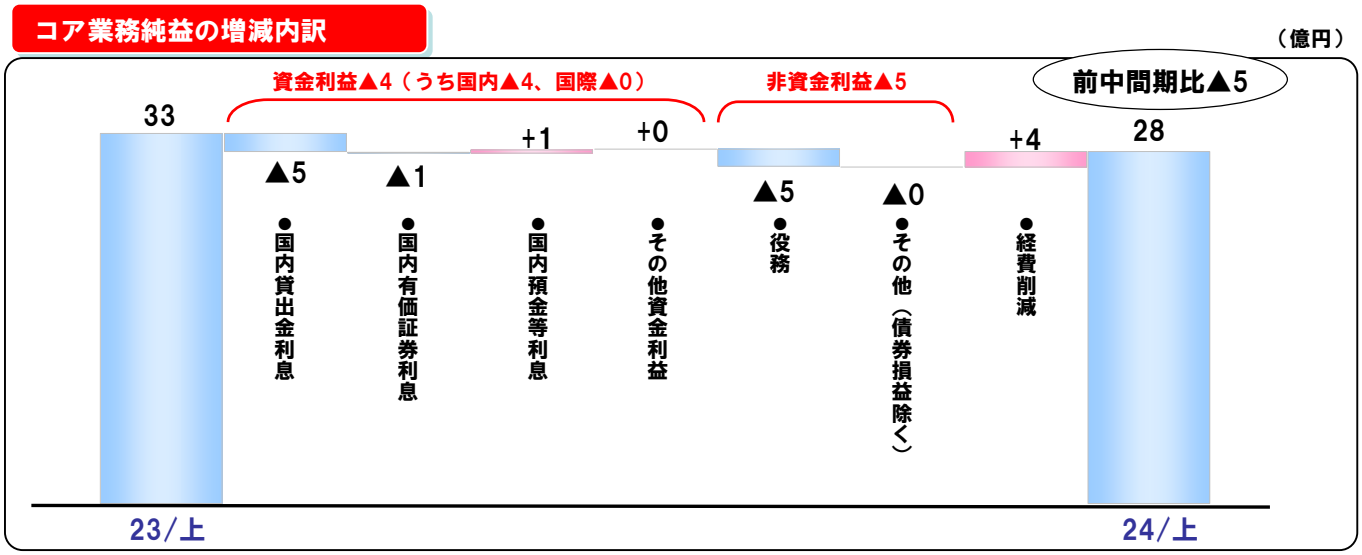
コア業務純益の増減内訳



熊本ファミリー銀行単体

●資金利益は、貸出金利息の減少等により、前中間期比▲4億円の減少となりました。
●非資金利益（国債等債券損益除く）は、役務取引等利益の減少等により、前中間期比▲5億円の減少となりました。
●経費は、前中間期比▲4億円の減少となりました。
●以上の結果、コア業務純益は、前中間期比▲5億円減少し、28億円となりました。

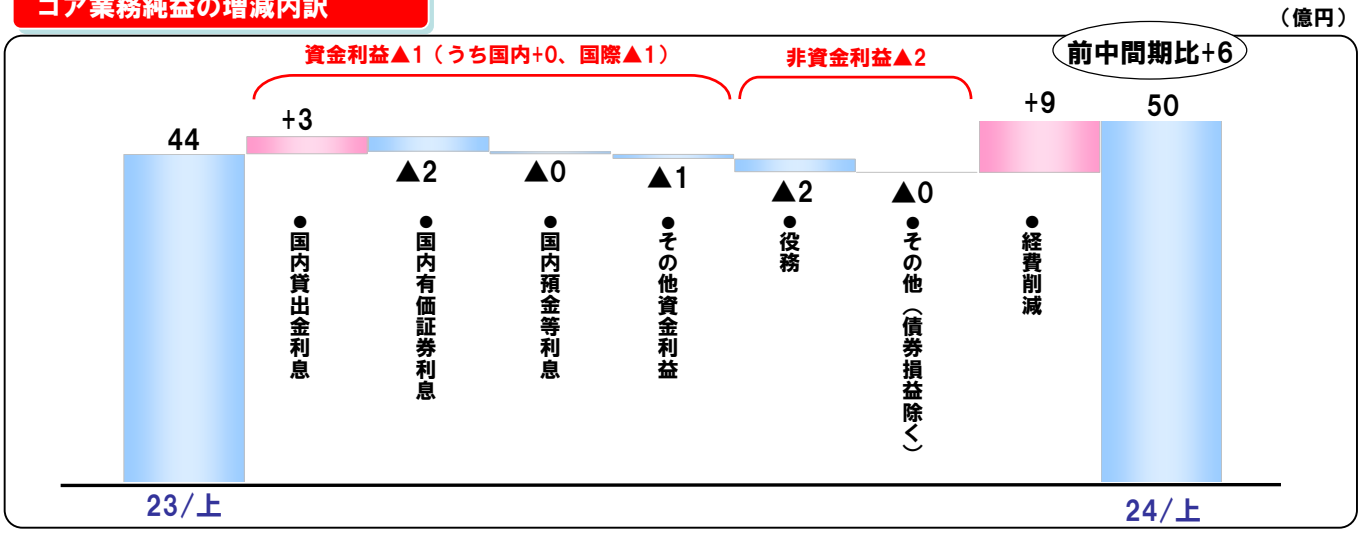
コア業務純益の増減内訳



親和銀行単体

●資金利益は、国内有価証券利息等の減少を国内貸出金利息の増加でカバーし、前中間期比ほぼ横ばいとなりました。
●非資金利益（国債等債券損益除く）は、役務取引等利益の減少等により、前中間期比▲2億円の減少となりました。
●経費は、前中間期比▲9億円の減少となりました。
●以上の結果、コア業務純益は、前中間期比＋6億円増加し、50億円となりました。

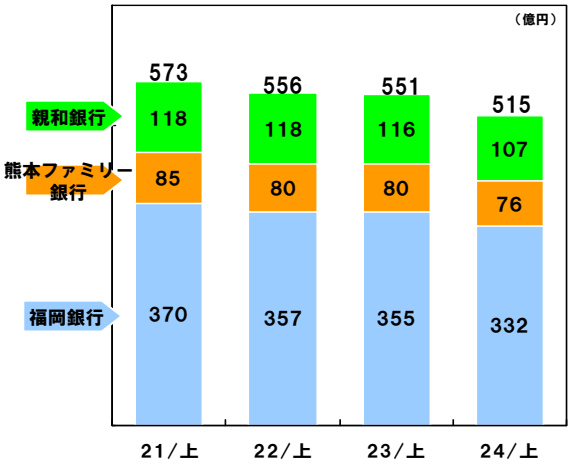
コア業務純益の増減内訳



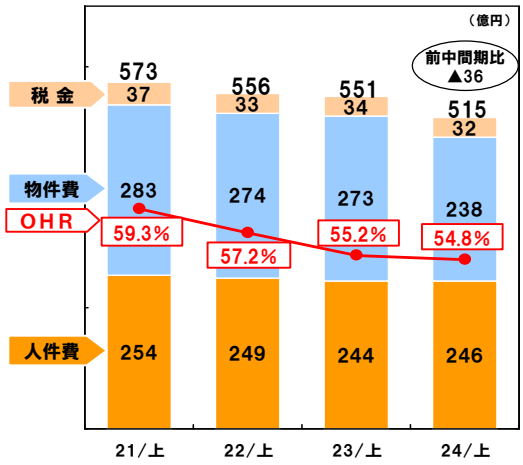
（３）経費の状況

３行単体合算

経費（銀行別）



経費（科目別）・OHR



福岡銀行単体

●物件費の減少を主因として、経費は前中間期比▲23億円減少し、332億円となりました。
●OHR（経費÷業務粗利益）は、経費削減により、同▲1.8%低下し、49.5%となりました。

熊本ファミリー銀行単体

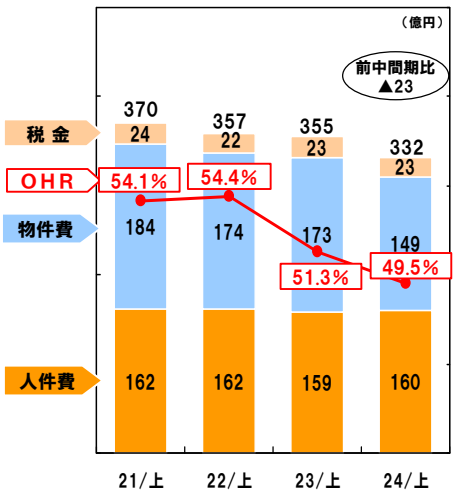
●物件費の減少を主因として、経費は前中間期比▲4億円減少し、76億円となりました。
●OHRは、経費削減により、同▲2.6%低下し、68.3%となりました。

親和銀行単体

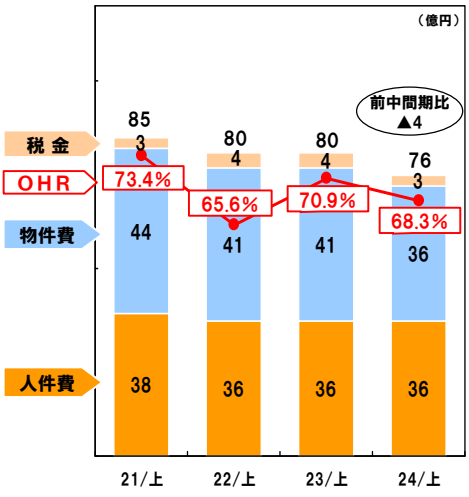
●物件費の減少を主因として、経費は前中間期比▲9億円減少し、107億円となりました。
●OHRは、業務粗利益の減少（前中間期比▲35億円）により、同＋7.5%上昇し、67.7%となりました。

経費（科目別）・OHR

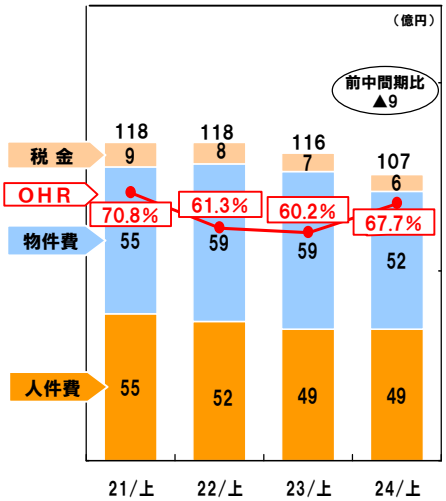
福岡銀行単体



熊本ファミリー銀行単体



親和銀行単体

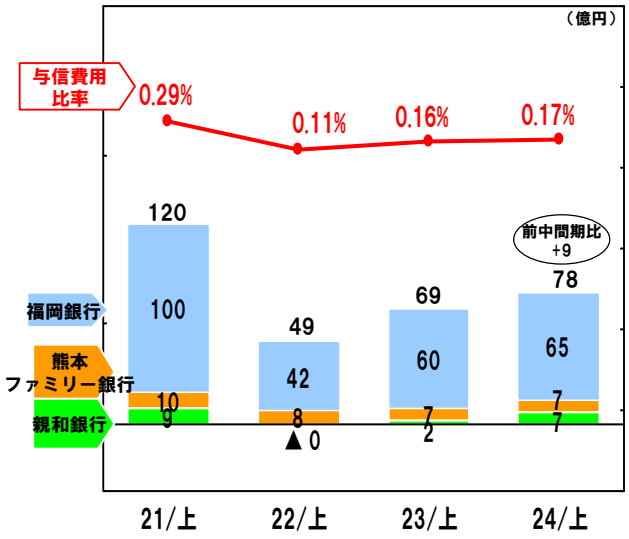


（４）信用コストの状況

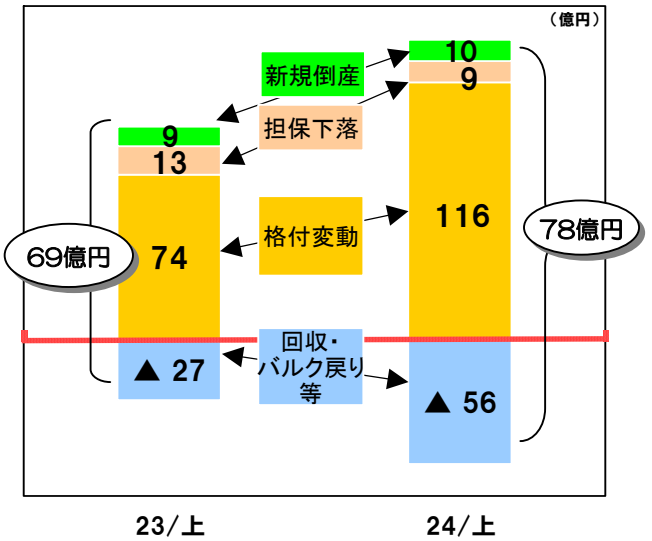
３行単体合算

●3行単体合算の信用コストは、前中間期比＋9億円増加し、78億円となりました。
●新規倒産・担保下落は低水準で推移しましたが、大口先を中心に前広・予防的な引当強化を行いました。
●24年度通期の信用コスト見通しは、3行単体合算で135億円（福岡銀行90億円、熊本ﾌｧﾐﾘｰ銀行30億円、親和銀行15億円）を予想しております。

信用コストの推移（３行単体合算）

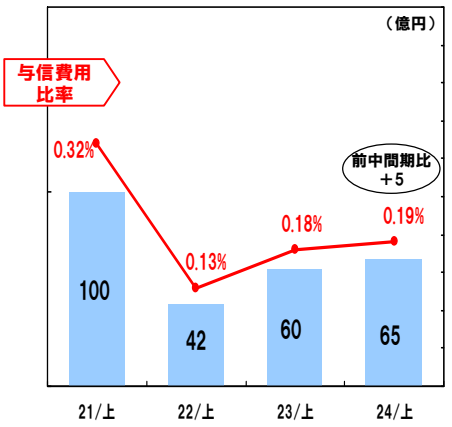


信用コストの内訳（３行単体合算）

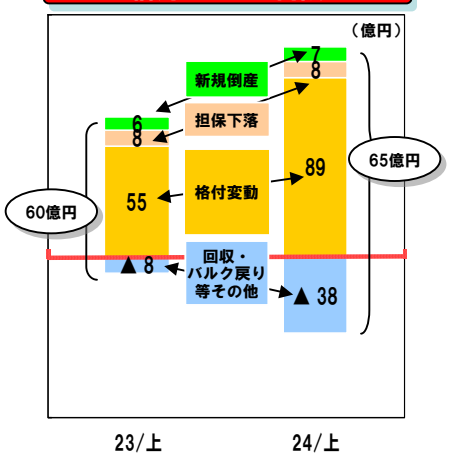


福岡銀行単体

信用コストの推移

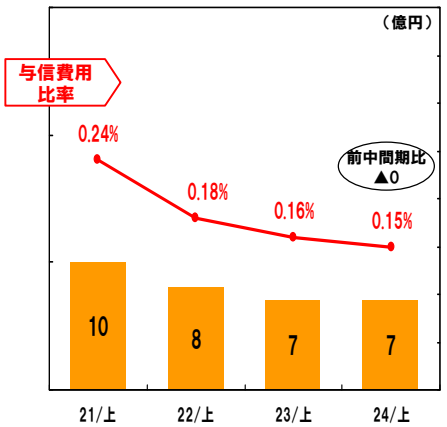


信用コストの内訳

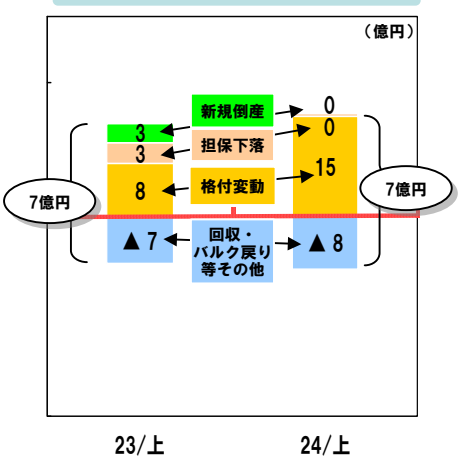


熊本ファミリー銀行単体

信用コストの推移

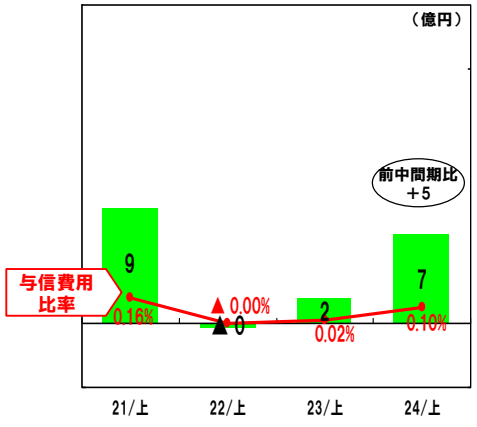


信用コストの内訳

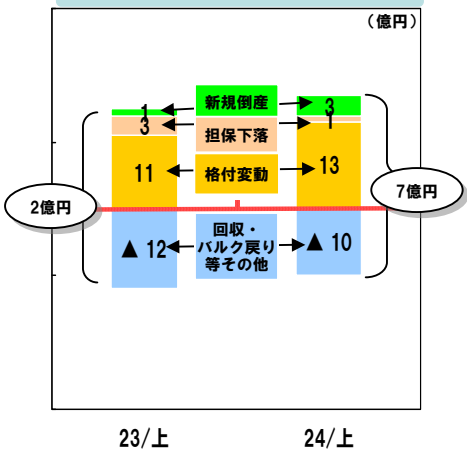


親和銀行単体

信用コストの推移



信用コストの内訳

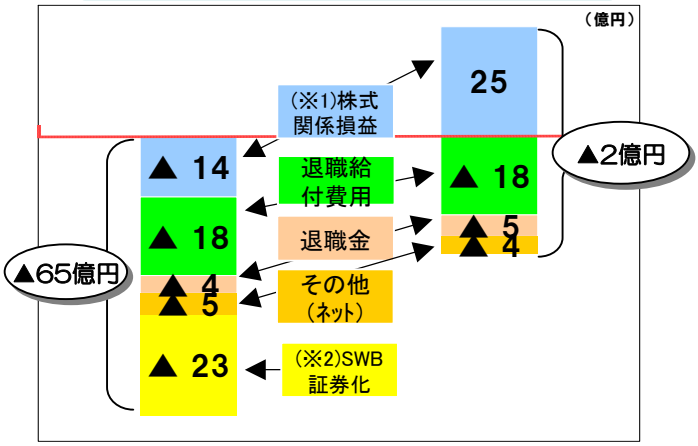


（５）臨時損益等（信用コストを除く）及び特別損益の状況

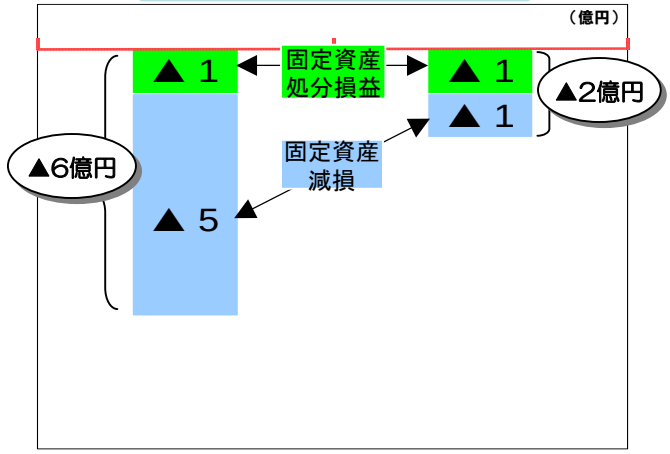
３行単体合算

●臨時損益（除く信用コスト）は、株式関係損益（※1）の増加および前年度特殊要因（※2）がなくなったこと等により前中間期比＋63億円増加し、▲2億円となりました。
※1　24/上株式関係損益＋25（株式減損▲42、株式売却益＋67）
※2　前中間期に、親和銀行において、住宅ローン証券化の譲渡益の一括償却を実施
●特別損益は、固定資産減損損失の減少により、前中間期比＋4億円増加し、▲2億円となりました。

臨時損益（３行単体合算、除く信用コスト）

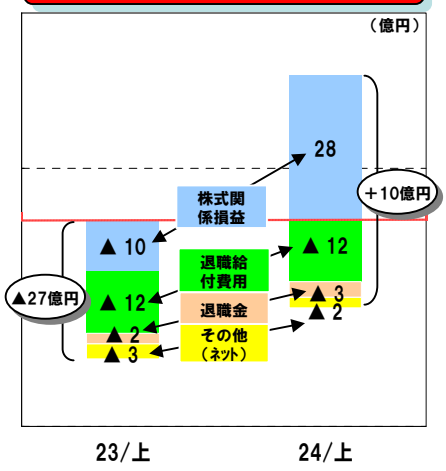


特別損益（３行単体合算）

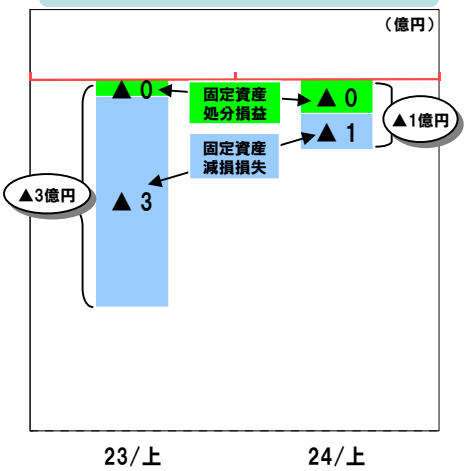


福岡銀行単体

臨時損益（除く信用コスト）

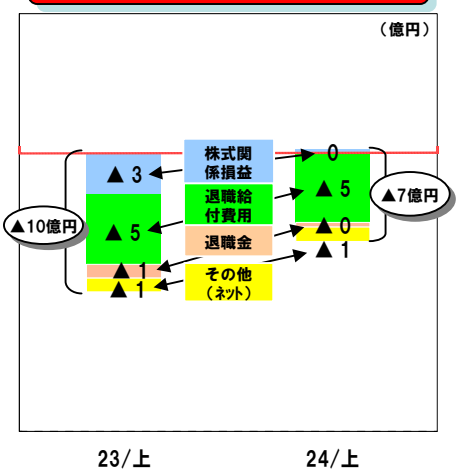


特別損益

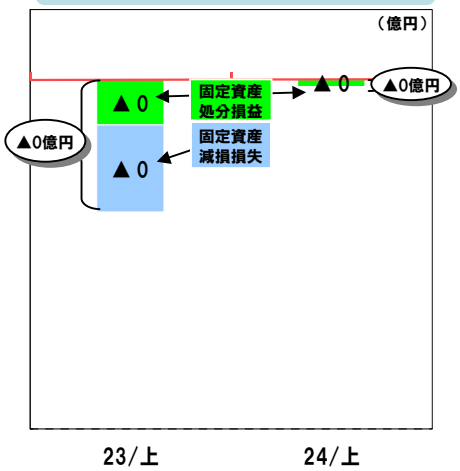


熊本ファミリー銀行単体

臨時損益（除く信用コスト）

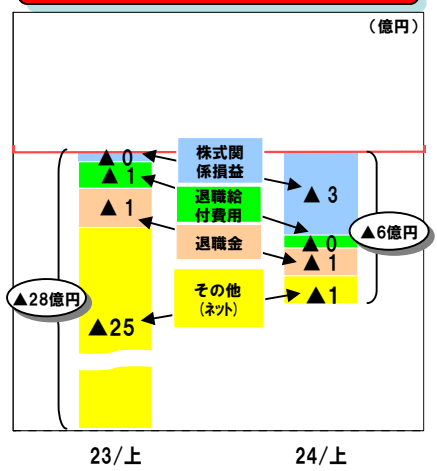


特別損益

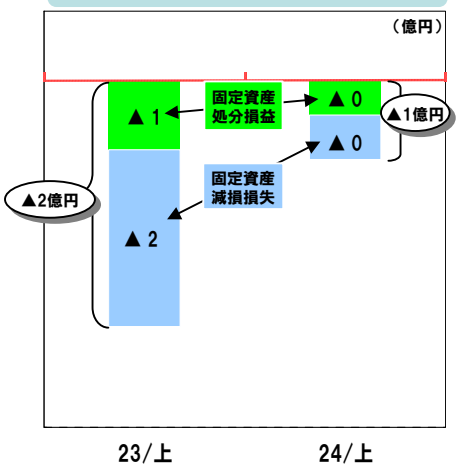


親和銀行単体

臨時損益（除く信用コスト）



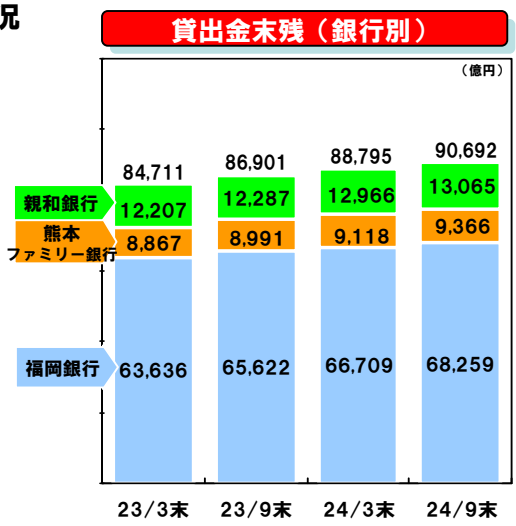
特別損益

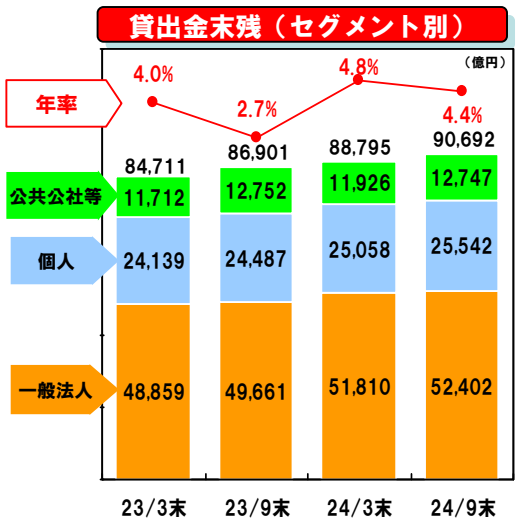


2　資産・負債の状況

（1）貸出金の状況

3行単体合算





福岡銀行単体

●総貸出金は、24／3末比＋1,550億円増加し、6兆8,259億円（23／9末比＋2,637億円、年率＋4.0%）となりました。
●個人部門は、24／3末比＋332億円（23／9末比＋695億円、年率＋4.0%）、法人部門は、同＋1,217億円（同＋1,942億円、年率＋4.0%）となりました。

熊本ファミリー銀行単体

●総貸出金は、24／3末比＋247億円増加し、9,366億円（23／9末比＋375億円、年率＋4.2%）となりました。
●個人部門は、24／3末比＋104億円（23／9末比＋195億円、年率＋6.4%）、法人部門は、同＋143億円（同＋179億円、年率＋3.0%）となりました。

親和銀行単体

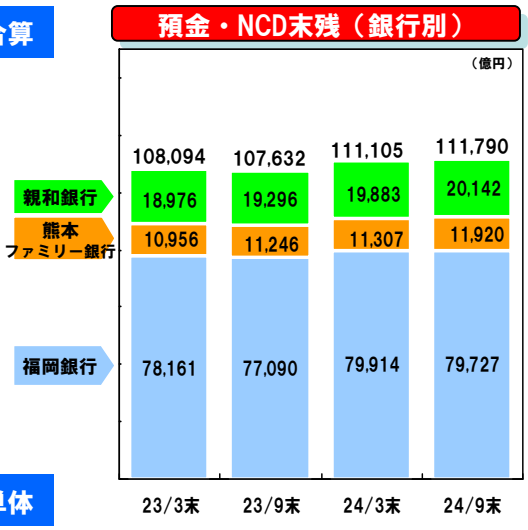
●総貸出金は、24／3末比＋98億円増加し、1兆3,065億円（23／9末比＋778億円、年率＋6.3%）となりました。
●個人部門は、24／3末比＋46億円（23／9末比＋163億円、年率＋4.1%）、法人部門は、同＋51億円（同＋614億円、年率＋7.4%）となりました。

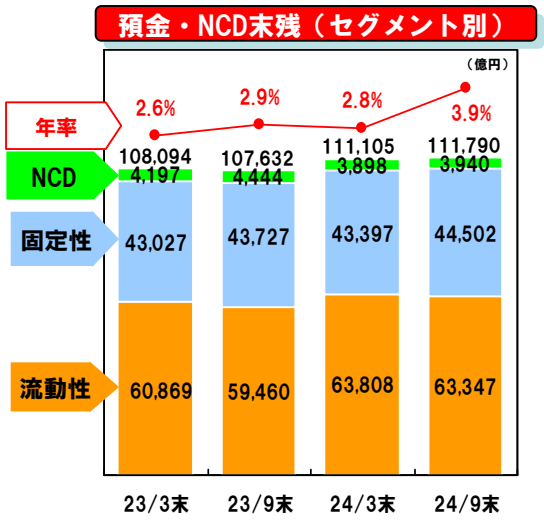
（単位：百万円）

		24年９月末（年率：%）		24／３末比	23／９末比	24年３月末	23年９月末
3行単体合算	総貸出金	(4.4%)	9,069,203	189,670	379,024	8,879,533	8,690,179
	個人部門	(4.3%)	2,554,233	48,375	105,459	2,505,858	2,448,774
	法人部門	(4.4%)	6,514,969	141,295	273,566	6,373,674	6,241,403
	一般法人	(5.5%)	5,240,255	59,227	274,142	5,181,028	4,966,113
	公共公社等	(△0.0%)	1,274,714	82,069	△ 576	1,192,645	1,275,290
福岡銀行単体	総貸出金	(4.0%)	6,825,988	155,013	263,713	6,670,975	6,562,275
	個人部門	(4.0%)	1,811,790	33,218	69,505	1,778,572	1,742,285
	法人部門	(4.0%)	5,014,198	121,796	194,210	4,892,402	4,819,988
	一般法人	(5.4%)	4,030,340	46,494	205,168	3,983,846	3,825,172
	公共公社等	(△1.1%)	983,858	75,302	△ 10,958	908,556	994,816
	福岡県内貸出金	(3.6%)	5,477,714	137,777	188,716	5,339,937	5,288,998
熊本ファミリー銀行単体	総貸出金	(4.2%)	936,668	24,798	37,505	911,870	899,163
	個人部門	(6.4%)	325,971	10,494	19,595	315,477	306,376
	法人部門	(3.0%)	610,697	14,304	17,910	596,393	592,787
	一般法人	(2.2%)	536,313	8,918	11,686	527,395	524,627
	公共公社等	(9.1%)	74,384	5,386	6,224	68,998	68,160
	熊本県内貸出金	(4.8%)	860,129	24,887	39,744	835,242	820,385
親和銀行単体	総貸出金	(6.3%)	1,306,547	9,859	77,806	1,296,688	1,228,741
	個人部門	(4.1%)	416,472	4,663	16,359	411,809	400,113
	法人部門	(7.4%)	890,074	5,195	61,446	884,879	828,628
	一般法人	(9.3%)	673,602	3,815	57,288	669,787	616,314
	公共公社等	(2.0%)	216,472	1,381	4,158	215,091	212,314
	長崎県内貸出金	(5.8%)	897,308	△ 1,004	49,180	898,312	848,128

（注）貸出金には、福岡銀行のFFG向け貸出金（ 23年９月末　850億円、24年３月末　870億円、24年９月末　820億円）を含んでおります。

３行単体合算





福岡銀行単体

●総資金（預金＋NCD）は、24／3末比▲186億円減少し、7兆9,727億円（23／9末比＋2,637億円、年率＋3.4%）となりました。

●個人預金は、24／3末比＋949億円（23／9末比＋1,920億円、年率＋3.5%）、法人預金は、同▲508億円（同＋1,676億円、年率＋8.6%）となりました。

熊本ファミリー銀行単体

●総資金は、24／3末比＋613億円増加し、1兆1,920億円（23／9末比＋674億円、年率＋6.0%）となりました。

●個人預金は、24／3末比＋147億円（23／9末比＋298億円、年率＋3.5%）、法人預金は、同＋170億円（同＋90億円、年率＋3.4%）となりました。

親和銀行単体

●総資金は、24／3末比＋259億円増加し、2兆142億円（23／9末比＋846億円、年率＋4.4%）となりました。

●個人預金は、24／3末比＋117億円（23／9末比＋300億円、年率＋2.4%）、法人預金は、同▲232億円（同＋376億円、年率＋6.7%）となりました。

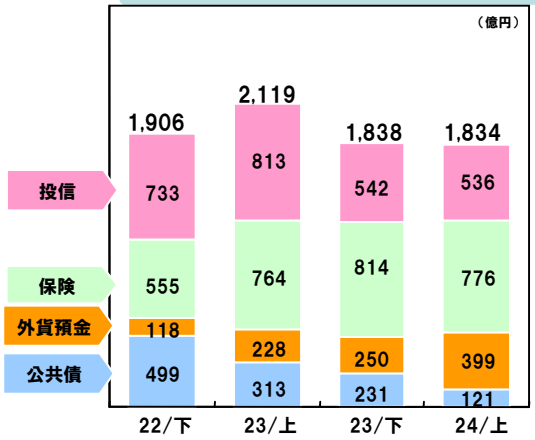
（単位：百万円）

		24年９月末（年率:%）		24／３末比	23／９末比	24年３月末	23年９月末
３行単体合算	個人預金	(3.3%)	7,788,000	121,444	251,972	7,666,556	7,536,028
	法人預金	(7.7%)	2,997,018	△ 57,076	214,249	3,054,094	2,782,769
	合計	(4.5%)	10,785,020	64,369	466,221	10,720,651	10,318,799
	流動性	(6.5%)	6,334,751	△ 46,124	388,671	6,380,875	5,946,080
	固定性	(1.8%)	4,450,267	110,493	77,549	4,339,774	4,372,718
	総資金（預金＋ＮＣＤ）	(3.9%)	11,179,098	68,597	415,802	11,110,501	10,763,296
福岡銀行単体	個人預金	(3.5%)	5,609,683	94,948	192,074	5,514,735	5,417,609
	法人預金	(8.6%)	2,123,005	△ 50,865	167,617	2,173,870	1,955,388
	合計	(4.9%)	7,732,689	44,084	359,692	7,688,605	7,372,997
	流動性	(7.3%)	4,865,063	△ 7,196	329,665	4,872,259	4,535,398
	固定性	(1.1%)	2,867,625	51,279	30,026	2,816,346	2,837,599
	総資金（預金＋ＮＣＤ）	(3.4%)	7,972,792	△ 18,621	263,766	7,991,413	7,709,026
	福岡県内預金	(4.9%)	7,289,818	29,849	338,648	7,259,969	6,951,170
熊本ファミリー銀行単体	個人預金	(3.5%)	876,676	14,724	29,811	861,952	846,865
	法人預金	(3.4%)	274,407	17,074	9,021	257,333	265,386
	合計	(3.5%)	1,151,083	31,798	38,831	1,119,285	1,112,252
	流動性	(7.9%)	486,052	17,404	35,405	468,648	450,647
	固定性	(0.5%)	665,031	14,395	3,426	650,636	661,605
	総資金（預金＋ＮＣＤ）	(6.0%)	1,192,054	61,302	67,422	1,130,752	1,124,632
	熊本県内預金	(3.6%)	1,064,880	30,456	37,072	1,034,424	1,027,808
親和銀行単体	個人預金	(2.4%)	1,301,641	11,772	30,087	1,289,869	1,271,554
	法人預金	(6.7%)	599,606	△ 23,285	37,611	622,891	561,995
	合計	(3.7%)	1,901,248	△ 11,513	67,698	1,912,761	1,833,550
	流動性	(2.5%)	983,636	△ 56,332	23,601	1,039,968	960,035
	固定性	(5.0%)	917,611	44,819	44,097	872,792	873,514
	総資金（預金＋ＮＣＤ）	(4.4%)	2,014,252	25,916	84,614	1,988,336	1,929,638
	長崎県内預金	(3.9%)	1,631,583	△ 15,604	60,873	1,647,187	1,570,710

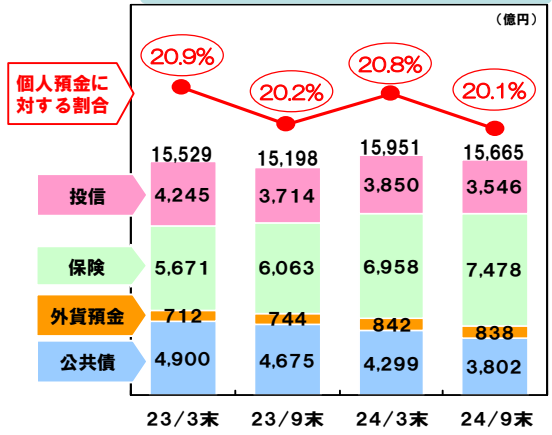
（３）資産運用商品の状況

３行単体合算

資産運用商品販売額



個人預かり資産残高



福岡銀行単体

●資産運用商品の販売額は、23年度下期比▲104億円減少し、1,065億円（23年度上期比▲244億円）となりました。
●個人預かり資産の残高は、24／3末比▲301億円減少し、1兆655億円（23／9末比＋146億円、年率＋1.4%）となりました。

熊本ファミリー銀行単体

●資産運用商品の販売額は、23年度下期比＋30億円増加し、279億円（23年度上期比▲71億円）となりました。
●個人預かり資産の残高は、24／3末比▲8億円減少し、2,025億円（23／9末比＋105億円、年率＋5.5%）となりました。

親和銀行単体

●資産運用商品の販売額は、23年度下期比＋69億円増加し、489億円（23年度上期比＋29億円）となりました。
●個人預かり資産の残高は、24／3末比＋24億円増加し、2,984億円（23／9末比＋217億円、年率＋7.8%）となりました。

（単位：億円）

		資産運用商品販売額						個人預り資産残高					
		24年度上期（前中間期比：%）		23／下比	23／上比	23年度下期	23年度上期	24年9月末（年率：%）		24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
3行単体合算	投資信託	(△34.0)	536	△ 6	△ 277	542	813	(△ 4.5)	3,546	△ 304	△ 168	3,850	3,714
	保険	(1.7)	776	△ 38	12	814	764	(23.3)	7,478	520	1,415	6,958	6,063
	外貨預金	(75.1)	399	149	171	250	228	(12.6)	838	△ 4	94	842	744
	公共債	(△61.4)	121	△ 110	△ 192	231	313	(△ 18.7)	3,802	△ 497	△ 873	4,299	4,675
	合　計	(△13.4)	1,834	△ 4	△ 285	1,838	2,119	(3.1)	15,665	△ 286	467	15,951	15,198
	個人預金に対する割合							–	20.1%	△ 0.7%	△ 0.1%	20.8%	20.2%
福岡銀行単体	投資信託	(△ 15.5)	337	13	△ 62	324	399	(△ 3.4)	2,350	△ 190	△ 82	2,540	2,432
	保険	(12.6)	531	3	59	528	472	(27.4)	4,583	361	986	4,222	3,597
	外貨預金	(△ 41.0)	90	△ 10	△ 62	100	152	(△ 7.4)	467	△ 41	△ 37	508	504
	公共債	(△ 62.4)	107	△ 108	△ 178	215	285	(△ 18.1)	3,253	△ 432	△ 721	3,685	3,974
	合　計	(△ 18.6)	1,065	△ 104	△ 244	1,169	1,309	(1.4)	10,655	△ 301	146	10,956	10,509
	個人預金に対する割合							–	19.0%	△ 0.9%	△ 0.4%	19.9%	19.4%
熊本ファミリー銀行単体	投資信託	(△ 56.6)	84	0	△ 111	84	195	(△ 2.8)	545	△ 45	△ 16	590	561
	保険	(△ 29.7)	83	△ 28	△ 35	111	118	(12.3)	1,208	58	133	1,150	1,075
	外貨預金	(233.9)	109	60	77	49	32	(35.0)	149	6	39	143	110
	公共債	(△ 68.7)	1	△ 2	△ 2	3	3	(△ 29.3)	122	△ 27	△ 51	149	173
	合　計	(△ 20.3)	279	30	△ 71	249	350	(5.5)	2,025	△ 8	105	2,033	1,920
	個人預金に対する割合							–	23.1%	△ 0.5%	0.4%	23.6%	22.7%
親和銀行単体	投資信託	(△ 47.5)	115	△ 19	△ 104	134	219	(△ 9.7)	650	△ 69	△ 70	719	720
	保険	(△ 6.6)	161	△ 12	△ 12	173	173	(21.3)	1,686	100	296	1,586	1,390
	外貨預金	(370.1)	199	100	157	99	42	(71.8)	221	31	93	190	128
	公共債	(△ 48.0)	12	△ 1	△ 12	13	24	(△ 19.2)	426	△ 39	△ 101	465	527
	合　計	(6.4)	489	69	29	420	460	(7.8)	2,984	24	217	2,960	2,767
	個人預金に対する割合							–	22.9%	△ 0.1%	1.1%	23.0%	21.8%

（注）投資信託販売額は法人向け含む。その他は個人向けのみ。
（注）保険販売額は、平準払保険を含んでおりません。

（４）有価証券の状況

時価のあるその他有価証券の評価差額

ＦＦＧ連結

●時価のあるその他有価証券残高は、24／3末比▲1,625億円減少し、2兆6,650億円となりました。
●有価証券評価差額（含み損益）は、24／3末比＋194億円増加し、967億円の含み益となりました。

福岡銀行連結

●時価のあるその他有価証券残高は、24／3末比▲1,804億円減少し、1兆6,452億円となりました。
●有価証券評価差額（含み損益）は、24／3末比＋129億円増加し、766億円の含み益となりました。

熊本ファミリー銀行単体

●時価のあるその他有価証券残高は、24／3末比▲142億円減少し、2,313億円となりました。
●有価証券評価差額（含み損益）は、24／3末比＋13億円増加し、58億円の含み益となりました。

親和銀行連結

●時価のあるその他有価証券残高は、24／3末比＋285億円増加し、7,885億円となりました。
●有価証券評価差額（含み損益）は、24／3末比＋58億円増加し、161億円の含み益となりました。

（単位：百万円）

		24年9月末						24年3月末			
		時　価	24/3末比	評価差額	24/3末比	うち評価益	うち評価損	時　価	評価差額	うち評価益	うち評価損
ＦＦＧ連結	その他有価証券	2,665,029	△ 162,588	96,701	19,490	102,619	5,917	2,827,617	77,211	82,804	5,592
	株式	68,217	△ 5,975	20,831	△ 2,545	25,606	4,775	74,192	23,376	27,306	3,930
	債券	2,385,575	△ 133,582	62,990	20,114	63,341	350	2,519,157	42,876	43,561	685
	国債	1,630,851	△ 112,533	45,062	16,307	45,075	12	1,743,384	28,755	28,789	34
	地方債	35,291	923	1,428	446	1,428	0	34,368	982	989	7
	社債	719,431	△ 21,973	16,499	3,361	16,838	338	741,404	13,138	13,781	643
	その他	211,236	△ 23,031	12,879	1,921	13,670	791	234,267	10,958	11,935	977
福岡銀行連結	その他有価証券	1,645,227	△ 180,448	76,649	12,931	80,795	4,146	1,825,675	63,718	68,695	4,977
	株式	64,993	△ 8,697	23,808	△ 1,874	26,833	3,025	73,690	25,682	29,054	3,372
	債券	1,369,033	△ 151,221	39,957	12,885	40,291	334	1,520,254	27,072	27,706	633
	国債	862,419	△ 138,003	25,357	8,795	25,369	12	1,000,422	16,562	16,593	31
	地方債	30,961	815	1,340	415	1,340	－	30,146	925	932	6
	社債	475,652	△ 14,033	13,259	3,675	13,582	322	489,685	9,584	10,179	595
	その他	211,200	△ 20,529	12,883	1,920	13,670	786	231,729	10,963	11,935	971
熊本ファミリー銀行単体	その他有価証券	231,300	△ 14,288	5,895	1,383	5,947	51	245,588	4,512	4,574	62
	株式	123	△ 30	△ 17	△ 29	5	22	153	12	12	－
	債券	231,141	△ 14,253	5,917	1,413	5,941	24	245,394	4,504	4,561	57
	国債	179,225	△ 13,668	4,848	1,344	4,863	14	192,893	3,504	3,526	22
	地方債	572	74	21	5	21	0	498	16	16	－
	社債	51,343	△ 659	1,047	64	1,056	9	52,002	983	1,018	34
	その他	35	△ 4	△ 4	0	－	4	39	△ 4	－	4
親和銀行連結	その他有価証券	788,500	28,584	16,164	5,806	16,572	407	759,916	10,358	10,905	546
	株式	3,100	△ 811	324	△ 514	549	224	3,911	838	1,105	266
	債券	785,400	31,893	15,839	6,317	16,022	182	753,507	9,522	9,800	277
	国債	589,207	39,140	13,580	6,669	13,756	176	550,067	6,911	7,175	263
	地方債	3,757	34	66	26	66	0	3,723	40	41	0
	社債	192,435	△ 7,281	2,192	△ 378	2,199	6	199,716	2,570	2,583	13
	その他	－	△ 2,498	－	1	－	－	2,498	△ 1	－	1

3　不良債権の状況

３行単体合算

【部分直接償却後】

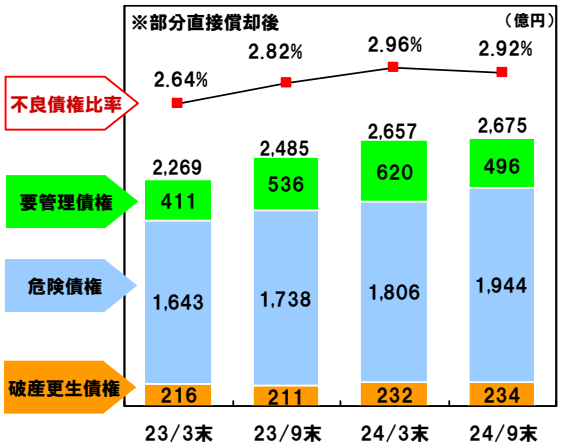
■金融再生法開示債権残高

（金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります）

（単位：億円）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	234	2	24	232	211
危険債権	1,944	138	207	1,806	1,738
要管理債権	496	△ 124	△ 40	620	536
①合　計（金融再生法開示債権）	2,675	17	190	2,657	2,485
正常債権	88,912	1,840	3,559	87,072	85,353
②総与信残高	91,587	1,857	3,749	89,730	87,838
総与信に占める金融再生法開示債権 ①／②	2.92%	△ 0.04%	0.10%	2.96%	2.82%

金融再生法開示債権残高（３行単体合算）



■保全率【24年９月末】

（単位：億円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
金融再生法開示債権	2,675	2,135	900	1,235	79.82%

福岡銀行単体

●金融再生法開示債権は、24／3末比▲26億円減少し、1,914億円（23／9末比＋48億円）となりました。
●総与信に占める金融再生法開示債権額の割合（不良債権比率）は、同▲0.10%低下し2.77%（同▲0.04%）となりました。

熊本ファミリー銀行単体

●金融再生法開示債権は、24／3末比＋22億円増加し、301億円（23／9末比＋58億円）となりました。
●不良債権比率は、同＋0.16%上昇し3.17%（同＋0.52%）となりました。

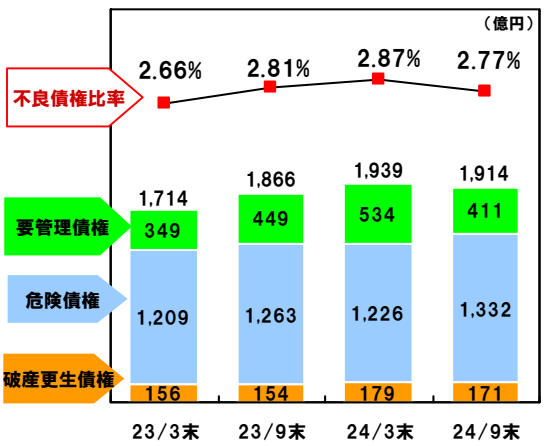
親和銀行単体

●金融再生法開示債権は、24／3末比＋20億円増加し、460億円（23／9末比＋84億円）となりました。
●不良債権比率は、同＋0.14%上昇し3.49%（同＋0.47%）となりました。

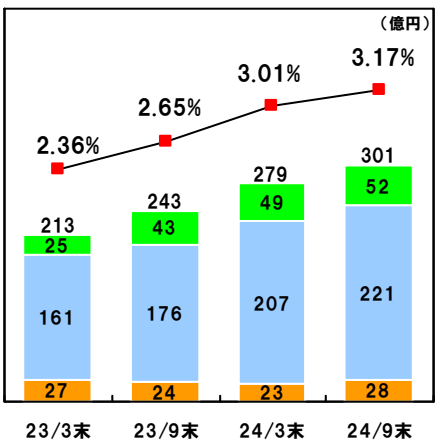
金融再生法開示債権残高・比率

※部分直接償却後

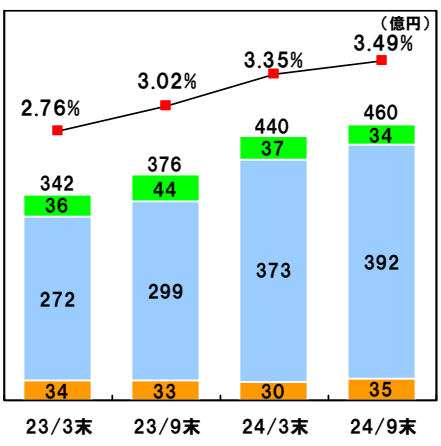
福岡銀行単体



熊本ファミリー銀行単体



親和銀行単体



4　自己資本の状況

ＦＦＧ連結　（第二基準）

●連結自己資本比率（第二基準）は、24／3末比＋0.36%上昇し11.34%、またTier Ⅰ比率も同＋0.32%上昇し7.24%となりました。

（単位：億円）

【信用リスク】標準的手法 【オペリスク】粗利益配分手法	24年９月末	24／３末比	23／９末比	24年３月末	23年９月末
①自己資本比率⑤／⑥	11.34%	0.36%	0.18%	10.98%	11.16%
②ＴｉｅｒⅠ	4,864	249	391	4,615	4,473
ＴｉｅｒⅠ比率	7.24%	0.32%	0.32%	6.92%	6.92%
③ＴｉｅｒⅡ	2,815	3	△ 39	2,812	2,854
④控除項目	67	△ 34	△ 49	101	116
⑤自己資本　②+③-④	7,612	286	402	7,326	7,210
⑥リスクアセット	67,114	428	2,533	66,686	64,581

福岡銀行連結　（国内基準）

●連結自己資本比率（国内基準）は、24／3末比＋0.09%上昇し12.79%、またTier Ⅰ比率も同＋0.03%上昇し9.33%となりました。

（単位：億円）

【信用リスク】基礎的内部格付手法 【オペリスク】粗利益配分手法	24年９月末	24／３末比	23／９末比	24年３月末	23年９月末
①自己資本比率⑤／⑥	12.79%	0.09%	△0.41%	12.70%	13.20%
②ＴｉｅｒⅠ	4,437	134	153	4,303	4,284
ＴｉｅｒⅠ比率	9.33%	0.03%	△0.30%	9.30%	9.63%
③ＴｉｅｒⅡ	2,476	5	△ 26	2,471	2,502
④控除項目	830	△ 70	△ 86	900	916
⑤自己資本　②+③-④	6,083	209	212	5,874	5,871
⑥リスクアセット	47,548	1,317	3,089	46,231	44,459

熊本ファミリー銀行単体　（国内基準）

●自己資本比率（国内基準）は、24／3末比＋0.49%上昇し11.33%、またTier Ⅰ比率も同＋0.49%上昇し10.56%となりました。

（単位：億円）

【信用リスク】標準的手法 【オペリスク】粗利益配分手法	24年９月末	24／３末比	23／９末比	24年３月末	23年９月末
①自己資本比率⑤／⑥	11.33%	0.49%	0.46%	10.84%	10.87%
②ＴｉｅｒⅠ	756	37	42	719	714
ＴｉｅｒⅠ比率	10.56%	0.49%	0.47%	10.07%	10.09%
③ＴｉｅｒⅡ	55	0	△ 0	55	55
④控除項目	0	△ 0	△ 0	0	0
⑤自己資本　②+③-④	811	37	42	774	769
⑥リスクアセット	7,158	15	86	7,143	7,072

親和銀行連結　（国内基準）

●連結自己資本比率（国内基準）は、24／3末比＋0.24%上昇し13.08%、またTier Ⅰ比率も同＋0.26%上昇し10.83%となりました。

（単位：億円）

【信用リスク】標準的手法 【オペリスク】粗利益配分手法	24年９月末	24／３末比	23／９末比	24年３月末	23年９月末
①自己資本比率⑤／⑥	13.08%	0.24%	0.65%	12.84%	12.43%
②ＴｉｅｒⅠ	1,104	30	153	1,074	951
ＴｉｅｒⅠ比率	10.83%	0.26%	0.94%	10.57%	9.89%
③ＴｉｅｒⅡ	228	△ 2	△ 16	230	244
④控除項目	―	―	―	―	―
⑤自己資本　②+③-④	1,333	28	137	1,305	1,196
⑥リスクアセット	10,188	25	566	10,163	9,622

5　業績等予想

●平成24年度中間期実績を踏まえた平成24年度通期の連結業績見通しについては、以下のとおり修正はありません。

ＦＦＧ連結（業績予想修正なし）

（単位：億円）

	平成24年度（見通し）	中間期（実績）	平成23年度（実績）
経常利益	525	294	377
当期純利益	280	198	282

＜ご参考＞

・子銀行ベースでの通期業績見通しは以下のとおりです。

平成24年度通期業績見通し

（単位:億円）

	3行単体合算	福岡銀行	熊本ファミリー銀行	親和銀行
コア業務純益	760	595	61	104
経常利益	655	550	24	81
当期純利益	412	317	34	61
信用コスト(▲)	135	90	30	15

(注) 平成24年度中間期実績を踏まえて、子銀行の平成24年度業績見通しを修正しております。なお、ＦＦＧ連結ベースの平成24年度業績見通しは修正ありません。

※上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる結果となる可能性があります。

II　決算の概況

1　損益の状況

【ＦＦＧ連結】

（単位：百万円）

		24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
連結粗利益	1	99,747	△4,943	104,690
資金利益	2	77,839	△2,465	80,304
役務取引等利益	3	12,190	△365	12,555
特定取引利益	4	254	115	139
その他業務利益	5	9,463	△2,227	11,690
うち国債等債券損益（5勘定尻）	6	5,447	△1,910	7,357
売却益	7	5,430	△2,389	7,819
売却損 △	8	11	△75	86
償還益	9	43	42	1
償還損 △	10	15	14	1
償却 △	11	―	△375	375
営業経費 △	12	63,467	△130	63,597
その他経常損益	13	△6,872	6,385	△13,257
不良債権処理額（信用コスト） △	14	8,806	1,010	7,796
一般貸倒引当金繰入額 △	15	△ 5,558	△4,794	△764
個別貸倒引当金純繰入額 △	16	15,317	7,124	8,193
延滞債権等売却損 △	17	―	△945	945
その他 △	18	16	△295	311
償却債権取立益	19	968	80	888
株式等関係損益	20	2,605	5,028	△2,423
売却益	21	6,220	6,161	59
売却損 △	22	8	5	3
償却 △	23	3,606	1,127	2,479
持分法による投資損益	24	△0	82	△82
その他	25	△671	2,283	△2,954
経常利益	26	29,407	1,572	27,835
特別損益	27	2,289	2,854	△565
税金等調整前中間純利益	28	31,697	4,428	27,269
法人税、住民税及び事業税 △	29	6,095	5,343	752
法人税等調整額 △	30	4,081	△6,505	10,586
法人税等合計 △	31	10,176	△1,163	11,339
少数株主利益 △	32	1,692	△154	1,846
中間純利益	33	19,827	5,743	14,084

（注）1．記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2．連結粗利益＝（資金運用収益−資金調達費用）＋（役務取引等収益−役務取引等費用）
＋（特定取引収益−特定取引費用）＋（その他業務収益−その他業務費用）

【参考】連結子会社数

■平成24年度中間期の連結子会社の異動状況
・増加1社・・・ふくおか証券株式会社（持分法適用会社からの異動）

（単位：社）

	24年9月末	24／3末比	24年3月末
連結子会社数	21	1	20

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

		24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
業務粗利益	1	67,182	△2,142	69,324
（除く国債等債券損益（5勘定尻））	2	(62,882)	(△2,185)	(65,067)
資金利益	3	54,021	△1,926	55,947
役務取引等利益	4	7,373	△522	7,895
特定取引利益	5	43	△84	127
その他業務利益	6	5,743	390	5,353
うち国債等債券損益（5勘定尻）	7	4,299	43	4,256
売却益	8	4,264	△ 422	4,686
売却損 △	9	8	△ 47	55
償還益	10	43	42	1
償還損 △	11	―	－	―
償却 △	12	―	△ 375	375
経費（除く臨時処理分） △	13	33,240	△2,291	35,531
人件費 △	14	16,031	128	15,903
物件費 △	15	14,946	△2,387	17,333
税　金 △	16	2,262	△33	2,295
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	17	33,941	149	33,792
除く国債等債券損益（5勘定尻）	18	29,641	106	29,535
①一般貸倒引当金繰入額 △	19	△4,679	△4,830	151
業務純益	20	38,621	4,981	33,640
臨時損益等	21	△10,148	△1,520	△8,628
②不良債権処理額 △	22	11,169	5,287	5,882
個別貸倒引当金純繰入額 △	23	11,738	6,057	5,681
延滞債権等売却損 △	24	―	△599	599
その他 △	25	△10	△287	277
償却債権取立益	26	558	△118	676
株式等関係損益	27	2,762	3,781	△1,019
売却益	28	6,658	6,655	3
売却損 △	29	5	5	―
償却 △	30	3,890	2,867	1,023
その他臨時損益等	31	△1,740	△14	△1,726
経常利益	32	28,472	3,460	25,012
特別損益	33	△100	215	△315
固定資産処分損益	34	△48	△24	△24
固定資産処分益	35	―	△21	21
固定資産処分損 △	36	48	3	45
固定資産減損損失 △	37	51	△240	291
税引前中間純利益	38	28,372	3,676	24,696
法人税、住民税及び事業税 △	39	12,906	12,757	149
法人税等調整額 △	40	△829	△10,858	10,029
法人税等合計 △	41	12,076	1,898	10,178
中間純利益	42	16,296	1,778	14,518

信用コスト（①＋②） △	43	6,490	457	6,033

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：百万円）

		24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
業務粗利益	1	11,062	△220	11,282
（除く国債等債券損益（5勘定尻））	2	(10,367)	(△916)	(11,283)
資金利益	3	9,673	△415	10,088
役務取引等利益	4	585	△473	1,058
その他業務利益	5	804	669	135
うち国債等債券損益（5勘定尻）	6	695	696	△1
売却益	7	718	718	―
売却損 △	8	7	7	―
償還益	9	0	0	―
償還損 △	10	15	14	1
償却 △	11	―	―	―
経費（除く臨時処理分） △	12	7,558	△439	7,997
人件費 △	13	3,594	16	3,578
物件費 △	14	3,636	△420	4,056
税　金 △	15	327	△36	363
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	16	3,503	219	3,284
除く国債等債券損益（5勘定尻）	17	2,808	△477	3,285
①一般貸倒引当金繰入額 △	18	△239	△29	△210
業務純益	19	3,743	248	3,495
臨時損益等	20	△1,596	307	△1,903
②不良債権処理額 △	21	936	△5	941
個別貸倒引当金純繰入額 △	22	1,113	178	935
延滞債権等売却損 △	23	―	△79	79
その他 △	24	△6	△39	33
償却債権取立益	25	169	62	107
株式等関係損益	26	25	324	△299
売却益	27	28	15	13
売却損 △	28	2	2	―
償却 △	29	―	△313	313
その他臨時損益等	30	△685	△23	△662
経常利益	31	2,147	556	1,591
特別損益	32	△2	36	△38
固定資産処分損益	33	△2	11	△13
固定資産処分益	34	2	2	―
固定資産処分損 △	35	5	△8	13
固定資産減損損失 △	36	―	△25	25
税引前中間純利益	37	2,144	591	1,553
法人税、住民税及び事業税 △	38	△6,155	△6,164	9
法人税等調整額 △	39	4,351	3,615	736
法人税等合計 △	40	△1,803	△2,548	745
中間純利益	41	3,947	3,140	807

信用コスト（①＋②） △	42	697	△33	730

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

		24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
業務粗利益	1	15,818	△3,470	19,288
（除く国債等債券損益（5勘定尻））	2	(15,760)	(△284)	(16,044)
資金利益	3	13,920	△66	13,986
役務取引等利益	4	1,651	△208	1,859
その他業務利益	5	246	△3,196	3,442
うち国債等債券損益（5勘定尻）	6	57	△ 3,187	3,244
売却益	7	69	△ 3,210	3,279
売却損 △	8	9	△ 21	30
償還益	9	―	―	―
償還損 △	10	2	△ 2	4
償却 △	11	―	―	―
経費（除く臨時処理分） △	12	10,715	△892	11,607
人件費 △	13	4,944	△1	4,945
物件費 △	14	5,201	△729	5,930
税　金 △	15	568	△163	731
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	16	5,103	△2,578	7,681
除く国債等債券損益（5勘定尻）	17	5,045	609	4,436
①一般貸倒引当金繰入額 △	18	△605	204	△809
業務純益	19	5,708	△2,782	8,490
臨時損益等	20	△1,868	1,893	△3,761
②不良債権処理額 △	21	1,266	293	973
個別貸倒引当金純繰入額 △	22	1,475	641	834
延滞債権等売却損 △	23	―	△266	266
その他 △	24	31	53	△22
償却債権取立益	25	240	136	104
株式等関係損益	26	△303	△268	△35
売却益	27	0	△42	42
売却損 △	28	2	2	―
償却 △	29	301	223	78
その他臨時損益等	30	△298	2,453	△2,751
経常利益	31	3,839	△890	4,729
特別損益	32	△69	144	△213
固定資産処分損益	33	△30	29	△59
固定資産処分益	34	18	△30	48
固定資産処分損 △	35	48	△59	107
固定資産減損損失 △	36	38	△115	153
税引前中間純利益	37	3,770	△745	4,515
法人税、住民税及び事業税 △	38	△251	△266	15
法人税等調整額 △	39	778	882	△104
法人税等合計 △	40	526	615	△89
中間純利益	41	3,243	△1,361	4,604

信用コスト（①＋②） △	42	661	497	164

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2　業務純益

【３行単体合算】

（単位：百万円）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	42,548	△2,209	44,757
職員(平残)一人当たり(千円)	7,176	△208	7,384
業務純益	48,072	2,446	45,626
職員(平残)一人当たり(千円)	8,107	580	7,527

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	33,941	149	33,792
職員(平残)一人当たり(千円)	9,203	134	9,069
業務純益	38,621	4,981	33,640
職員(平残)一人当たり(千円)	10,472	1,444	9,028

（注）職員数平残＝月末従業員数合計÷６
なお、上記従業員数は、行外への出向者を除き、行外から受け入れた出向者を含んでおります。また、嘱託者及び海外現地採用者は除いております。
以下、熊本ファミリー銀行及び親和銀行についても、同様であります。

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：百万円）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	3,503	219	3,284
職員(平残)一人当たり(千円)	3,616	279	3,337
業務純益	3,743	248	3,495
職員(平残)一人当たり(千円)	3,862	311	3,551

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	5,103	△2,578	7,681
職員(平残)一人当たり(千円)	4,011	△1,674	5,685
業務純益	5,708	△2,782	8,490
職員(平残)一人当たり(千円)	4,487	△1,797	6,284

3　資金平残

【３行単体合算】

（単位：百万円）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
資金運用勘定	12,106,046	352,163	11,753,883
うち貸出金	8,870,313	344,601	8,525,712
うち有価証券	2,790,225	△ 178,539	2,968,764
資金調達勘定	11,930,904	221,568	11,709,336
うち預金等	11,240,385	346,232	10,894,153
うち外部負債	517,803	△ 95,930	613,733

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
資金運用勘定	8,837,944	245,820	8,592,124
うち貸出金	6,698,733	267,883	6,430,850
うち有価証券	1,784,027	△ 169,502	1,953,529
資金調達勘定	8,672,555	135,598	8,536,957
うち預金等	8,053,710	257,657	7,796,053
うち外部負債	464,132	△ 98,667	562,799

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：百万円）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
資金運用勘定	1,179,046	36,162	1,142,884
うち貸出金	903,976	21,333	882,643
うち有価証券	230,720	△ 7,595	238,315
資金調達勘定	1,180,958	37,393	1,143,565
うち預金等	1,160,644	35,271	1,125,373
うち外部負債	19,090	4,823	14,267

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
資金運用勘定	2,089,055	70,182	2,018,873
うち貸出金	1,267,604	55,386	1,212,218
うち有価証券	775,478	△ 1,441	776,919
資金調達勘定	2,077,389	48,577	2,028,812
うち預金等	2,026,030	53,304	1,972,726
うち外部負債	34,580	△ 2,086	36,666

【参考】資金平残（国内部門）

【３行単体合算】

（単位：百万円）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
資金運用勘定	11,817,713	319,618	11,498,095
うち貸出金	8,724,621	302,706	8,421,915
うち有価証券	2,598,200	△ 100,037	2,698,237
資金調達勘定	11,654,474	200,363	11,454,111
うち預金等	11,132,874	336,107	10,796,767
うち外部負債	428,878	△ 101,005	529,883

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
資金運用勘定	8,589,064	225,648	8,363,416
うち貸出金	6,555,110	226,057	6,329,053
うち有価証券	1,593,392	△ 105,253	1,698,645
資金調達勘定	8,435,489	126,249	8,309,240
うち預金等	7,986,162	259,554	7,726,608
うち外部負債	375,207	△ 103,742	478,949

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：百万円）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
資金運用勘定	1,162,757	32,912	1,129,845
うち貸出金	903,976	21,333	882,643
うち有価証券	230,720	△ 7,595	238,315
資金調達勘定	1,164,739	34,260	1,130,479
うち預金等	1,143,798	31,971	1,111,827
うち外部負債	19,090	4,823	14,267

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
資金運用勘定	2,065,890	61,057	2,004,833
うち貸出金	1,265,534	55,316	1,210,218
うち有価証券	774,087	12,810	761,277
資金調達勘定	2,054,244	39,853	2,014,391
うち預金等	2,002,913	44,581	1,958,332
うち外部負債	34,580	△ 2,086	36,666

4　利鞘

【３行単体合算】

（単位：%）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
(1)資金運用利回	1.47	△0.10	1.57
貸出金利回	1.63	△0.11	1.74
有価証券利回	1.09	△0.04	1.13
(2)資金調達原価	1.05	△0.10	1.15
預金等利回	0.06	△0.01	0.07
外部負債利回	0.91	0.19	0.72
(3)総資金利鞘　(1)－(2)	0.42	△0.00	0.42

【福岡銀行単体】

（単位：%）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
(1)資金運用利回	1.45	△0.11	1.56
貸出金利回	1.55	△0.11	1.66
有価証券利回	1.22	△0.02	1.24
(2)資金調達原価	1.00	△0.09	1.09
預金等利回	0.05	△0.02	0.07
外部負債利回	0.97	0.22	0.75
(3)総資金利鞘　(1)－(2)	0.45	△0.02	0.47

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：%）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
(1)資金運用利回	1.73	△0.15	1.88
貸出金利回	1.98	△0.16	2.14
有価証券利回	0.99	△0.01	1.00
(2)資金調達原価	1.37	△0.15	1.52
預金等利回	0.10	△0.02	0.12
外部負債利回	0.09	△0.01	0.10
(3)総資金利鞘　(1)－(2)	0.36	△0.00	0.36

【親和銀行単体】

（単位：%）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
(1)資金運用利回	1.41	△0.05	1.46
貸出金利回	1.80	△0.03	1.83
有価証券利回	0.82	△0.08	0.90
(2)資金調達原価	1.11	△0.11	1.22
預金等利回	0.07	0.00	0.07
外部負債利回	0.52	0.02	0.50
(3)総資金利鞘　(1)－(2)	0.30	0.06	0.24

【参考】利鞘（国内部門）

【３行単体合算】

（単位：%）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
(1)資金運用利回	1.43	△0.09	1.52
貸出金利回	1.63	△0.11	1.74
有価証券利回	0.97	△0.03	1.00
(2)資金調達原価	1.03	△0.09	1.12
預金等利回	0.06	△0.01	0.07
外部負債利回	0.68	0.20	0.48
(3)総資金利鞘　(1)－(2)	0.40	0.00	0.40

【福岡銀行単体】

（単位：%）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
(1)資金運用利回	1.39	△0.10	1.49
貸出金利回	1.55	△0.12	1.67
有価証券利回	1.03	△0.01	1.04
(2)資金調達原価	0.96	△0.08	1.04
預金等利回	0.05	△0.01	0.06
外部負債利回	0.72	0.23	0.49
(3)総資金利鞘　(1)－(2)	0.43	△0.02	0.45

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：%）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
(1)資金運用利回	1.74	△0.15	1.89
貸出金利回	1.98	△0.16	2.14
有価証券利回	0.99	△0.01	1.00
(2)資金調達原価	1.38	△0.14	1.52
預金等利回	0.09	△0.02	0.11
外部負債利回	0.09	△0.01	0.10
(3)総資金利鞘　(1)－(2)	0.36	△0.01	0.37

【親和銀行単体】

（単位：%）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
(1)資金運用利回	1.42	△0.03	1.45
貸出金利回	1.80	△0.03	1.83
有価証券利回	0.82	△0.08	0.90
(2)資金調達原価	1.11	△0.11	1.22
預金等利回	0.07	0.01	0.06
外部負債利回	0.52	0.02	0.50
(3)総資金利鞘　(1)－(2)	0.31	0.08	0.23

5　自己資本比率及び繰延税金資産

【ＦＦＧ連結】

ア．自己資本比率

（注）自己資本比率の算出にあたっては、信用リスクは標準的手法、オペレーショナル・リスクは粗利益配分手法を適用しております。

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	11.34	0.36	0.18	10.98	11.16
②Tier Ⅰ(百万円)	486,448	24,946	39,140	461,502	447,308
Tier Ⅰ 比率(%)	7.24	0.32	0.32	6.92	6.92
③TierⅡ(百万円)	281,544	267	△3,888	281,277	285,432
TierⅡ 比率(%)	4.19	△0.02	△0.22	4.21	4.41
(ｱ)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	41,946	268	1,583	41,678	40,363
(ｲ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	34,598	―	△470	34,598	35,068
(ｳ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	205,000	―	△5,000	205,000	210,000
④控除項目(百万円)	6,736	△3,364	△4,906	10,100	11,642
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	50	―	―	50	50
うち金融業務を営む関連法人等への出資	―	△1,975	△1,950	1,975	1,950
うち証券化ｴｸｽﾎﾟｰｼﾞｬｰ（自己資本控除分）	6,686	△1,389	△2,955	8,075	9,641
⑤自己資本②＋③－④(百万円)	761,256	28,577	40,158	732,679	721,098
⑥リスクアセット(百万円)	6,711,484	42,856	253,321	6,668,628	6,458,163
自己資本に含まれる繰延税金資産	90,910	△ 4,391	4,725	95,301	86,185

（注）自己資本に含まれる繰延税金資産は以下イ．における繰延税金資産の純額⑤＋その他有価証券評価差額に係る繰延税金負債（α）-繰延ヘッジ損益に係る繰延税金資産（β）

イ．繰延税金資産

（単位：百万円）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
貸倒引当金	66,985	3,567	△ 2,073	63,418	69,058
税務上の繰越欠損金	38,930	△ 17,301	△ 62,216	56,231	101,146
退職給付引当金	6,908	△ 424	△ 2,444	7,332	9,352
有価証券償却	9,361	△ 75	△ 3,279	9,436	12,640
減価償却	3,696	△ 709	463	4,405	3,233
繰延ヘッジ損益（β）	9,496	1,694	120	7,802	9,376
連結納税に伴う時価評価益	28,693	△ 2,575	28,693	31,268	－
その他	6,353	1,109	5,481	5,244	872
①繰延税金資産小計	170,426	△ 14,713	△ 35,254	185,139	205,680
②評価性引当額	58,778	△ 11,912	△ 39,027	70,690	97,805
③繰延税金資産合計①－②	111,648	△ 2,801	3,773	114,449	107,875
その他有価証券評価差額（α）	33,791	7,282	5,752	26,509	28,039
退職給付信託設定益	9,989	△ 61	△ 1,772	10,050	11,761
固定資産圧縮積立金	467	－	△67	467	534
連結納税に伴う時価評価損	757	△39	757	796	－
その他	27	△ 4	11	31	16
④繰延税金負債	45,033	7,179	4,681	37,854	40,352
⑤繰延税金資産の純額 ③－④	66,615	△ 9,979	△ 907	76,594	67,522

【福岡銀行連結】

（注）自己資本比率の算出にあたっては、信用リスクは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスクは粗利益配分手法を適用しております。

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	12.79	0.09	△0.41	12.70	13.20
②Tier Ⅰ(百万円)	443,761	13,377	15,320	430,384	428,441
Tier Ⅰ 比率(%)	9.33	0.03	△0.30	9.30	9.63
うち期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額(△)	―	―	―	―	―
③TierⅡ(百万円)	247,661	558	△2,629	247,103	250,290
TierⅡ比率(%)	5.20	△0.14	△0.42	5.34	5.62
(ｱ)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	2,958	19	2,784	2,939	174
(ｲ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	34,598	―	△470	34,598	35,068
(ｳ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	197,500	―	△5,000	197,500	202,500
(ｴ)内部格付手法採用行において、適格引当金が期待損失額を上回る額	12,605	540	59	12,065	12,546
④控除項目(百万円)	83,078	△6,993	△8,523	90,071	91,601
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	82,000	△5,000	△3,000	87,000	85,000
うち金融業務を営む関連法人等への出資	―	△1,973	△1,947	1,973	1,947
うち期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額	―	―	―	―	―
うち株式等ｴｸｽﾎﾟｰｼﾞｬｰの期待損失額(PD/LGD方式適用分)	101	△2	△5	103	106
うち特定貸付債権等ｴｸｽﾎﾟｰｼﾞｬｰ(自己資本控除分)	485	△7	△3,525	492	4,010
うち証券化ｴｸｽﾎﾟｰｼﾞｬｰ(自己資本控除分)	491	△10	△45	501	536
⑤自己資本②＋③－④(百万円)	608,345	20,929	21,215	587,416	587,130
⑥リスクアセット(百万円)	4,754,840	131,676	308,912	4,623,164	4,445,928
自己資本に含まれる繰延税金資産	48,821	716	△ 10,310	48,105	59,131

【福岡銀行単体】

（注）自己資本比率の算出にあたっては、信用リスクは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスクは粗利益配分手法を適用しております。

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	13.33	0.11	0.23	13.22	13.10
②Tier Ⅰ(百万円)	429,356	9,938	9,949	419,418	419,407
Tier Ⅰ 比率(%)	9.72	△0.05	0.18	9.77	9.54
うち期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額(△)	―	―	―	―	―
③TierⅡ(百万円)	242,194	5,790	△4,075	236,404	246,269
TierⅡ比率(%)	5.48	△0.02	△0.12	5.50	5.60
(ｱ)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	―	―	―	―	―
(ｲ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	34,598	―	△470	34,598	35,068
(ｳ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	197,500	―	△5,000	197,500	202,500
(ｴ)内部格付手法採用行において、適格引当金が期待損失額を上回る額	10,096	5,790	1,395	4,306	8,701
④控除項目(百万円)	83,116	△5,055	△6,614	88,171	89,730
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	82,000	△5,000	△3,000	87,000	85,000
うち期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額	―	―	―	―	―
うち株式等ｴｸｽﾎﾟｰｼﾞｬｰの期待損失額(PD/LGD方式適用分)	140	△37	△42	177	182
うち特定貸付債権等ｴｸｽﾎﾟｰｼﾞｬｰ(自己資本控除分)	485	△7	△3,525	492	4,010
うち証券化ｴｸｽﾎﾟｰｼﾞｬｰ(自己資本控除分)	491	△10	△45	501	536
⑤自己資本②＋③－④(百万円)	588,434	20,784	12,487	567,650	575,947
⑥リスクアセット(百万円)	4,413,822	121,216	18,300	4,292,606	4,395,522
自己資本に含まれる繰延税金資産	45,010	830	△ 10,759	44,180	55,769

【熊本ファミリー銀行単体】(注)自己資本比率の算出にあたっては、信用リスクは標準的手法、オペレーショナル・リスクは粗利益配分手法を適用しております。

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	11.33	0.49	0.46	10.84	10.87
②Tier Ⅰ(百万円)	75,639	3,664	4,238	71,975	71,401
Tier Ⅰ 比率(%)	10.56	0.49	0.47	10.07	10.09
③Tier Ⅱ(百万円)	5,572	2	△6	5,570	5,578
Tier Ⅱ 比率(%)	0.77	△ 0.00	△0.01	0.77	0.78
(ｱ)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	4,473	9	53	4,464	4,420
(ｲ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	1,098	△7	△60	1,105	1,158
(ｳ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	―	―	―	―	―
④控除項目(百万円)	50	△3	△28	53	78
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	50	―	―	50	50
うち証券化ｴｸｽﾎﾟｰｼﾞｬｰ(自己資本控除分)	―	△3	△28	3	28
⑤自己資本②＋③－④(百万円)	81,161	3,669	4,260	77,492	76,901
⑥リスクアセット(百万円)	715,820	1,424	8,575	714,396	707,245
自己資本に含まれる繰延税金資産	15,066	△4,358	△ 1,043	19,424	16,109

【親和銀行連結】（注）自己資本比率の算出にあたっては、信用リスクは標準的手法、オペレーショナル・リスクは粗利益配分手法を適用しております。

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	13.08	0.24	0.65	12.84	12.43
②Tier Ⅰ(百万円)	110,440	2,961	15,241	107,479	95,199
Tier Ⅰ 比率(%)	10.83	0.26	0.94	10.57	9.89
③Tier Ⅱ(百万円)	22,873	△157	△1,592	23,030	24,465
Tier Ⅱ 比率(%)	2.24	△0.02	△0.30	2.26	2.54
(ｱ)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	6,227	△125	213	6,352	6,014
(ｲ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	9,146	△32	△1,805	9,178	10,951
(ｳ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	7,500	―	―	7,500	7,500
④控除項目(百万円)	―	―	―	―	―
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	―	―	―	―	―
うち証券化ｴｸｽﾎﾟｰｼﾞｬｰ（自己資本控除分）	―	―	―	―	―
⑤自己資本②＋③－④(百万円)	133,314	2,804	13,650	130,510	119,664
⑥リスクアセット(百万円)	1,018,885	2,525	56,643	1,016,360	962,242
自己資本に含まれる繰延税金資産	27,564	△785	9,262	28,349	18,302

【親和銀行単体】（注）自己資本比率の算出にあたっては、信用リスクは標準的手法、オペレーショナル・リスクは粗利益配分手法を適用しております。

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	13.09	0.24	0.66	12.85	12.43
②Tier Ⅰ(百万円)	110,427	2,959	15,816	107,468	94,611
Tier Ⅰ 比率(%)	10.84	0.26	0.97	10.58	9.87
③Tier Ⅱ(百万円)	22,873	△148	△1,564	23,021	24,437
Tier Ⅱ 比率(%)	2.24	△0.02	△0.31	2.26	2.55
(ｱ)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	6,227	△116	242	6,343	5,985
(ｲ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	9,146	△32	△1,805	9,178	10,951
(ｳ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	7,500	―	―	7,500	7,500
④控除項目(百万円)	―	―	―	―	―
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	―	―	―	―	―
うち証券化ｴｸｽﾎﾟｰｼﾞｬｰ（自己資本控除分）	―	―	―	―	―
⑤自己資本②＋③－④(百万円)	133,301	2,811	14,253	130,490	119,048
⑥リスクアセット(百万円)	1,017,867	2,966	60,121	1,014,901	957,746
自己資本に含まれる繰延税金資産	27,564	△ 785	9,851	28,349	17,713

6 ROE

【ＦＦＧ連結】

（単位：%）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
実質業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	12.29	△2.49	14.78
業務純益ベース	14.06	△0.98	15.04
中間純利益ベース	6.28	1.48	4.80

（注）算式 $\dfrac{\text{(実質)業務純益または中間純利益}}{\text{(期首純資産＋中間期末純資産)÷2}} \times 365 \div 183$

以下、3行単体合算、福岡銀行、熊本ファミリー銀行及び親和銀行においても同様であります。

【３行単体合算】

（単位：%）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
実質業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	12.63	△1.75	14.38
業務純益ベース	14.27	△0.39	14.66
中間純利益ベース	6.97	0.57	6.40

【福岡銀行単体】

（単位：%）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
実質業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	14.70	△0.80	15.50
業務純益ベース	16.73	1.30	15.43
中間純利益ベース	7.06	0.41	6.65

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：%）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
実質業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	8.93	△0.05	8.98
業務純益ベース	9.54	△0.02	9.56
中間純利益ベース	10.06	7.85	2.21

【親和銀行単体】

（単位：%）

	24年度中間期	前中間期比	23年度中間期
実質業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	7.64	△5.94	13.58
業務純益ベース	8.54	△6.47	15.01
中間純利益ベース	4.85	△3.29	8.14

7 役職員数

【ＦＦＧ単体】

（単位：人）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
役 員 数	18	1	1	17	17
執行役員数	6	△1	0	7	6
職 員 数	69	△16	△22	85	91
合 計	93	△16	△21	109	114

（注）職員数は、専担者を記載しております。（子銀行との兼務者は除いております。）

【３行単体合算】

（単位：人）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
役 員 数	37	2	2	35	35
執行役員数	20	△1	△2	21	22
職 員 数	5,865	58	△144	5,807	6,009
合 計	5,922	59	△144	5,863	6,066

【福岡銀行単体】

（単位：人）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
役 員 数	17	1	1	16	16
執行役員数	9	0	0	9	9
職 員 数	3,654	66	△39	3,588	3,693
合 計	3,680	67	△38	3,613	3,718

（注）職員数は、行外への出向者を除き、行外から受け入れた出向者を含んでおります。また嘱託者及び海外現地採用者は除いております。
以下、熊本ファミリー銀行及び親和銀行についても同様であります。

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：人）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
役 員 数	11	1	1	10	10
執行役員数	4	△1	△2	5	6
職 員 数	960	17	△20	943	980
合 計	975	17	△21	958	996

【親和銀行単体】

（単位：人）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
役 員 数	11	0	0	11	11
執行役員数	7	0	0	7	7
職 員 数	1,251	△25	△85	1,276	1,336
合 計	1,269	△25	△85	1,294	1,354

8 拠点数

【３行単体合算】

（単位:店）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内本支店(含む出張所)	325	1	1	324	324
福岡県	158	1	1	157	157
熊本県	64	0	0	64	64
長崎県	78	0	0	78	78
その他九州	18	0	0	18	18
九州外	7	0	0	7	7
海外駐在員事務所	6	0	3	6	3
合　　計	331	1	4	330	327

【福岡銀行単体】

（単位:店）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内本支店(含む出張所)	167	1	1	166	166
福岡県	149	1	1	148	148
熊本県	1	0	0	1	1
長崎県	2	0	0	2	2
その他九州	9	0	0	9	9
九州外	6	0	0	6	6
海外駐在員事務所	6	0	3	6	3
合　　計	173	1	4	172	169

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位:店）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内本支店(含む出張所)	70	0	0	70	70
福岡県	4	0	0	4	4
熊本県	63	0	0	63	63
長崎県	―	―	―	―	―
その他九州	3	0	0	3	3
九州外	―	―	―	―	―
海外駐在員事務所	―	―	―	―	―
合　　計	70	0	0	70	70

【親和銀行単体】

（単位:店）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内本支店(含む出張所)	88	0	0	88	88
福岡県	5	0	0	5	5
熊本県	―	―	―	―	―
長崎県	76	0	0	76	76
その他九州	6	0	0	6	6
九州外	1	0	0	1	1
海外駐在員事務所	―	―	―	―	―
合　　計	88	0	0	88	88

Ⅲ　貸出金等の状況（部分直接償却後）

➢部分直接償却とは、
「自己査定により回収不能又は無価値資産と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（Ⅳ分類金額）を取立不能見込額として債権から直接減額すること」です。

1　リスク管理債権（銀行法ベース）の状況

※未収利息計上基準：破綻先・実質破綻先・破綻懸念先を一律不計上

【ＦＦＧ連結】

（単位：百万円）

		24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	7,533	1,381	840	6,152	6,693
	延滞債権	209,371	12,545	22,010	196,826	187,361
	3カ月以上延滞債権	575	542	26	33	549
	貸出条件緩和債権	49,037	△ 12,902	△ 4,059	61,939	53,096
	合　　計	266,518	1,567	18,818	264,951	247,700
部分直接償却額		36,910	1,871	△ 7,817	35,039	44,727
貸出金残高（末残）		8,981,087	196,700	384,033	8,784,387	8,597,054

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

		24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	5,848	891	520	4,957	5,328
	延滞債権	143,765	8,744	7,973	135,021	135,792
	3カ月以上延滞債権	278	247	△ 120	31	398
	貸出条件緩和債権	40,796	△ 12,573	△ 3,740	53,369	44,536
	合　　計	190,688	△ 2,691	4,632	193,379	186,056
部分直接償却額		31,417	1,489	△ 8,445	29,928	39,862
貸出金残高（末残）		6,825,988	155,013	263,713	6,670,975	6,562,275

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：百万円）

		24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	524	20	△ 116	504	640
	延滞債権	24,094	1,882	5,057	22,212	19,037
	3カ月以上延滞債権	297	296	297	1	－
	貸出条件緩和債権	4,864	△ 6	599	4,870	4,265
	合　　計	29,780	2,192	5,837	27,588	23,943
部分直接償却額		1,442	115	△ 174	1,327	1,616
貸出金残高（末残）		936,668	24,798	37,505	911,870	899,163

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

		24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	1,160	470	437	690	723
	延滞債権	41,291	1,941	9,040	39,350	32,251
	3カ月以上延滞債権	－	－	△ 150	－	150
	貸出条件緩和債権	3,376	△ 323	△ 918	3,699	4,294
	合　　計	45,829	2,089	8,409	43,740	37,420
部分直接償却額		3,900	295	939	3,605	2,961
貸出金残高（末残）		1,306,547	9,859	77,806	1,296,688	1,228,741

2　貸倒引当金の状況

＜償却・引当基準＞

自己査定における区分		引当基準
正常先		対象債権残高に対し、今後1年間の予想損失率（※1）を使用し、一般引当を実施。
要注意先		対象債権残高に対し、今後1年間又は3年間の予想損失率（※1）を使用し、一般引当を実施。
要管理先	ＤＣＦ先（※2）	対象先の将来キャッシュ・フローの割引現在価値を見積もり、当該額を対象債権残高より控除した残額に対し一般引当を実施。
要管理先	一般先	対象債権残高に対し、今後3年間の予想損失率（※1）を使用し、一般引当を実施。
破綻懸念先	ＤＣＦ先（※2）	対象先の将来キャッシュ・フローの割引現在価値を見積もり、当該額を対象債権残高より控除した残額に対し個別引当を実施。
破綻懸念先	一般先	担保・保証で保全されていない部分に対し、今後3年間の予想損失率（※1）を使用し、個別引当を実施。
実質破綻先・破綻先		担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別引当を実施。

(※1)予想損失率の算定は、デフォルト率を使用しております。

(※2)DCF法対象先の選定基準は以下のとおりであります。

①要管理先のうち債権額が一定額以上の先（その他要注意先の一部を含む、福岡銀行は債権額10億円以上、熊本ファミリー銀行及び親和銀行は債権額５億円以上）。

②破綻懸念先のうち債権額が一定額以上の先（福岡銀行は債権額５億円以上、熊本ファミリー銀行及び親和銀行は債権額３億円以上）。

③福岡銀行については、上記①、②のグループ企業のうち、グループ企業自身も要管理先・破綻懸念先等で、かつ債権額５億円以上の先。

④上記①、②、③に基づきDCF法対象とした先が、その他要注意先に上方遷移した場合も原則、DCF法の対象とする。

【ＦＦＧ連結】

（単位：百万円）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
貸倒引当金	157,880	5,021	9,301	152,859	148,579
一般貸倒引当金	75,856	△ 5,559	△ 5,497	81,415	81,353
個別貸倒引当金	82,023	10,579	14,798	71,444	67,225

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
貸倒引当金	111,578	3,942	4,716	107,636	106,862
一般貸倒引当金	51,867	△ 4,679	△ 2,275	56,546	54,142
個別貸倒引当金	59,710	8,621	6,991	51,089	52,719

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：百万円）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
貸倒引当金	13,228	490	2,402	12,738	10,826
一般貸倒引当金	6,365	△ 239	△ 807	6,604	7,172
個別貸倒引当金	6,862	729	3,209	6,133	3,653

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
貸倒引当金	20,193	△ 433	2,035	20,626	18,158
一般貸倒引当金	6,227	△ 605	△ 2,618	6,832	8,845
個別貸倒引当金	13,966	173	4,653	13,793	9,313

3　リスク管理債権に対する保全状況

【ＦＦＧ連結】

（単位：百万円）

		24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権額	(A)	266,518	1,567	18,818	264,951	247,700
保全等カバー		210,750	5,810	18,443	204,940	192,307
貸倒引当金	(B)	87,663	3,362	10,563	84,301	77,100
担保・保証等	(C)	123,087	2,449	7,880	120,638	115,207
保全率	(B+C)/A	79.07%	1.72%	1.44%	77.35%	77.63%
貸倒引当金	(B/A)	32.89%	1.08%	1.77%	31.81%	31.12%
担保・保証等	(C/A)	46.18%	0.65%	△0.33%	45.53%	46.51%

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

		24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権額	(A)	190,688	△ 2,691	4,632	193,379	186,056
保全等カバー		147,579	2,032	4,243	145,547	143,336
貸倒引当金	(B)	65,593	2,496	3,244	63,097	62,349
担保・保証等	(C)	81,986	△ 463	999	82,449	80,987
保全率	(B+C)/A	77.39%	2.13%	0.36%	75.26%	77.03%
貸倒引当金	(B/A)	34.39%	1.77%	0.88%	32.62%	33.51%
担保・保証等	(C/A)	42.99%	0.36%	△0.53%	42.63%	43.52%

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：百万円）

		24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権額	(A)	29,780	2,192	5,837	27,588	23,943
保全等カバー		23,620	2,074	5,538	21,546	18,082
貸倒引当金	(B)	7,704	724	3,261	6,980	4,443
担保・保証等	(C)	15,916	1,350	2,278	14,566	13,638
保全率	(B+C)/A	79.31%	1.22%	3.79%	78.09%	75.52%
貸倒引当金	(B/A)	25.87%	0.57%	7.32%	25.30%	18.55%
担保・保証等	(C/A)	53.44%	0.65%	△3.52%	52.79%	56.96%

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

		24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権額	(A)	45,829	2,089	8,409	43,740	37,420
保全等カバー		39,336	1,724	8,724	37,612	30,612
貸倒引当金	(B)	14,352	141	4,061	14,211	10,291
担保・保証等	(C)	24,984	1,583	4,664	23,401	20,320
保全率	(B+C)/A	85.83%	△0.15%	4.03%	85.98%	81.80%
貸倒引当金	(B/A)	31.31%	△1.17%	3.81%	32.48%	27.50%
担保・保証等	(C/A)	54.51%	1.01%	0.21%	53.50%	54.30%

4　金融再生法開示債権の状況

※金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。

【ＦＦＧ連結】

（単位：百万円）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	26,170	1,255	2,074	24,915	24,096
危険債権	194,589	13,841	20,657	180,748	173,932
要管理債権	49,613	△ 12,359	△ 4,032	61,972	53,645
合　計（金融再生法開示債権）	270,374	2,737	18,700	267,637	251,674
正常債権	8,806,784	190,664	360,903	8,616,120	8,445,881
総与信残高	9,077,158	193,401	379,602	8,883,757	8,697,556
部分直接償却額	41,614	1,854	△ 7,954	39,760	49,568

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,122	△ 759	1,740	17,881	15,382
危険債権	133,161	10,535	6,879	122,626	126,282
要管理債権	41,074	△ 12,326	△ 3,861	53,400	44,935
合　計（金融再生法開示債権）	191,358	△ 2,550	4,758	193,908	186,600
正常債権	6,700,853	156,177	258,164	6,544,676	6,442,689
要管理債権以外の要注意先債権	828,100	△ 12,477	△ 26,289	840,577	854,389
正常先債権	5,872,753	168,655	284,454	5,704,098	5,588,299
総与信残高	6,892,212	153,627	262,923	6,738,585	6,629,289
部分直接償却額	32,178	1,357	△ 8,700	30,821	40,878

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：百万円）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,811	477	419	2,334	2,392
危険債権	22,113	1,462	4,507	20,651	17,606
要管理債権	5,161	290	896	4,871	4,265
合　計（金融再生法開示債権）	30,086	2,229	5,822	27,857	24,264
正常債権	918,467	21,078	29,788	897,389	888,679
要管理債権以外の要注意先債権	144,341	△ 3,296	2,715	147,637	141,626
正常先債権	774,125	24,374	27,073	749,751	747,052
総与信残高	948,553	23,306	35,609	925,247	912,944
部分直接償却額	2,043	47	△ 258	1,996	2,301

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	24年9月末	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,497	518	212	2,979	3,285
危険債権	39,152	1,852	9,284	37,300	29,868
要管理債権	3,376	△ 323	△ 1,069	3,699	4,445
合　計（金融再生法開示債権）	46,027	2,048	8,428	43,979	37,599
正常債権	1,271,900	6,720	67,979	1,265,180	1,203,921
要管理債権以外の要注意先債権	158,232	909	24,917	157,323	133,315
正常先債権	1,113,668	5,812	43,063	1,107,856	1,070,605
総与信残高	1,317,928	8,768	76,408	1,309,160	1,241,520
部分直接償却額	4,063	356	1,006	3,707	3,057

5　金融再生法開示債権の保全状況

（１）総括

【ＦＦＧ連結】

（単位：百万円）

	債権額	保全率	保全・引当状況		引当率(※)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	26,170	100.00%	保全アンカバー	6,507	100.00%
			（個別貸倒引当金）	(6,507)	
			担保・保証による保全	19,663	
危険債権	194,589	85.98%	保全アンカバー	102,078	73.28%
			（個別貸倒引当金）	(74,808)	
			担保・保証による保全	92,511	
要管理債権	49,613	46.21%	保全アンカバー	36,859	27.59%
			（一般貸倒引当金）	(10,173)	
			担保・保証による保全	12,754	
開示債権計	270,374	80.04%	保全アンカバー部分に対する引当率		62.90%

正常債権	8,806,784
合　計	9,077,158

※引当率とは、保全アンカバー部分に対する貸倒引当金の計上割合。
以下、福岡銀行、熊本ファミリー銀行及び親和銀行においても同様であります。

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	債権額	保全率	保全・引当状況		引当率(※)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,122	100.00%	保全アンカバー	3,747	100.00%
			（個別貸倒引当金）	(3,747)	
			担保・保証による保全	13,374	
危険債権	133,161	85.76%	保全アンカバー	74,270	74.47%
			（個別貸倒引当金）	(55,313)	
			担保・保証による保全	58,890	
要管理債権	41,074	45.87%	保全アンカバー	30,900	28.05%
			（一般貸倒引当金）	(8,667)	
			担保・保証による保全	10,174	
開示債権計	191,358	78.47%	保全アンカバー部分に対する引当率		62.18%

正常債権	6,700,853
合　計	6,892,212

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：百万円）

	債権額	保全率	保全・引当状況		引当率(※)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,811	100.00%	保全アンカバー	741	100.00%
			（個別貸倒引当金）	(741)	
			担保・保証による保全	2,069	
危険債権	22,113	83.57%	保全アンカバー	9,752	62.76%
			（個別貸倒引当金）	(6,121)	
			担保・保証による保全	12,360	
要管理債権	5,161	49.45%	保全アンカバー	3,627	28.08%
			（一般貸倒引当金）	(1,018)	
			担保・保証による保全	1,533	
開示債権計	30,086	79.25%	保全アンカバー部分に対する引当率		55.81%

正常債権	918,467
合　計	948,553

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	債権額	保全率	保全・引当状況		引当率(※)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,497	100.00%	保全アンカバー	551	100.00%
			（個別貸倒引当金）	(551)	
			担保・保証による保全	2,946	
危険債権	39,152	88.05%	保全アンカバー	18,037	74.07%
			（個別貸倒引当金）	(13,361)	
			担保・保証による保全	21,114	
要管理債権	3,376	45.39%	保全アンカバー	2,330	20.88%
			（一般貸倒引当金）	(486)	
			担保・保証による保全	1,046	
開示債権計	46,027	85.83%	保全アンカバー部分に対する引当率		68.83%

正常債権	1,271,900
合　計	1,317,928

（２）保全内訳

【ＦＦＧ連結】

■平成24年9月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	26,170	26,170	6,507	19,663	100.00%
危険債権	194,589	167,319	74,808	92,511	85.98%
要管理債権	49,613	22,927	10,173	12,754	46.21%
合計	270,374	216,417	91,489	124,928	80.04%

■平成24年3月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	24,915	24,915	5,816	19,099	100.00%
危険債権	180,748	153,288	64,555	88,733	84.80%
要管理債権	61,972	29,242	14,712	14,530	47.18%
合計	267,637	207,446	85,083	122,362	77.51%

■平成24年3月末対比増減

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,255	1,255	691	564	0.00%
危険債権	13,841	14,031	10,253	3,778	1.18%
要管理債権	△ 12,359	△ 6,315	△ 4,539	△ 1,776	△0.97%
合計	2,737	8,971	6,406	2,566	2.53%

【福岡銀行単体】

■平成24年9月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,122	17,122	3,747	13,374	100.00%
危険債権	133,161	114,204	55,313	58,890	85.76%
要管理債権	41,074	18,841	8,667	10,174	45.87%
合計	191,358	150,168	67,728	82,439	78.47%

■平成24年3月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,881	17,881	4,499	13,381	100.00%
危険債権	122,626	102,744	45,811	56,933	83.78%
要管理債権	53,400	25,225	12,962	12,263	47.23%
合計	193,908	145,851	63,273	82,578	75.21%

■平成24年3月末対比増減

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	△ 759	△ 759	△ 752	△ 7	0.00%
危険債権	10,535	11,460	9,502	1,957	1.98%
要管理債権	△ 12,326	△ 6,384	△ 4,295	△ 2,089	△1.36%
合計	△ 2,550	4,317	4,455	△ 139	3.26%

【熊本ファミリー銀行単体】

■平成24年9月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,811	2,811	741	2,069	100.00%
危険債権	22,113	18,482	6,121	12,360	83.57%
要管理債権	5,161	2,552	1,018	1,533	49.45%
合計	30,086	23,846	7,881	15,964	79.25%

■平成24年3月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,334	2,334	423	1,911	100.00%
危険債権	20,651	17,159	5,640	11,518	83.09%
要管理債権	4,871	2,387	1,055	1,331	49.00%
合計	27,857	21,881	7,120	14,761	78.54%

■平成24年3月末対比増減

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	477	477	318	158	0.00%
危険債権	1,462	1,323	481	842	0.48%
要管理債権	290	165	△ 37	202	0.45%
合計	2,229	1,965	761	1,203	0.71%

【親和銀行単体】

■平成24年9月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,497	3,497	551	2,946	100.00%
危険債権	39,152	34,476	13,361	21,114	88.05%
要管理債権	3,376	1,532	486	1,046	45.39%
合計	46,027	39,507	14,399	25,107	85.83%

■平成24年3月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,979	2,979	482	2,496	100.00%
危険債権	37,300	33,221	13,091	20,129	89.06%
要管理債権	3,699	1,629	693	935	44.03%
合計	43,979	37,829	14,267	23,561	86.01%

■平成24年3月末対比増減

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	518	518	69	450	0.00%
危険債権	1,852	1,255	270	985	△1.01%
要管理債権	△ 323	△ 97	△ 207	111	1.36%
合計	2,048	1,678	132	1,546	△0.18%

6　子銀行における自己査定の状況

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

自己査定結果及び分類額					金融再生法基準に基づく開示債権		銀行法基準
					部分直接償却実施前（参考）	部分直接償却実施後	リスク管理債権
対象：貸出金＋その他の債権（注1）					対象：貸出金＋その他の債権（注1）		対象：貸出金のみ
債務者区分		分類額			開示区分	開示区分	開示区分
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	＜与信残高＞	＜与信残高＞	＜貸出金残高＞
破綻先 5,916		2,616	3,299	― (1,018)	― (646)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 48,863	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 17,122 保全率 100.00% 部分直接償却額 31,740	破綻先債権 5,848
実質破綻先 11,206		4,866	6,340	― (1,939)	― (143)			延滞債権 143,765
破綻懸念先 132,964		82,575	31,432	18,957 (55,313)		危険債権 133,598	危険債権 133,161 保全率 85.76% 部分直接償却額 437	
要注意先 867,407	要管理先 53,427	7,758	45,668			要管理債権 41,074	要管理債権 41,074 保全率 45.87%	3カ月以上延滞債権 278 貸出条件緩和債権 40,796
	要管理先以外の要注意先 813,980	160,986	652,993			小計 223,536 正常債権 6,700,853	小計 191,358 正常債権 6,700,853	合計 190,688
正常先 5,852,873		5,852,873						
合　計 6,870,368		6,111,677	739,733	18,957	―	合計 6,924,390	合計 6,892,212	
債権総額に占める割合		88.9%	10.8%	0.3%	―			

（注1）その他の債権：外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金等。なお、金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。
（注2）自己査定結果における（ ）は分類額に対する引当金残高です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。
（注3）要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等（優良担保・保証）を控除した額をすべてⅡ分類としております。

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：百万円）

自己査定結果及び分類額					金融再生法基準に基づく開示債権		銀行法基準
					部分直接償却実施前（参考）	部分直接償却実施後	リスク管理債権
対象：貸出金＋その他の債権（注1）					対象：貸出金＋その他の債権（注1）		対象：貸出金のみ
債務者区分		分類額			開示区分	開示区分	開示区分
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	＜与信残高＞	＜与信残高＞	＜貸出金残高＞
破綻先 550		312	238	― (63)	― (77)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 4,816	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 2,811 保全率 100.00% 部分直接償却額 2,005	破綻先債権 524
実質破綻先 2,260		1,031	1,229	― (287)	― (312)			延滞債権 24,094
破綻懸念先 22,113		12,521	5,960	3,631 (6,121)		危険債権 22,151	危険債権 22,113 保全率 83.57% 部分直接償却額 37	
要注意先 148,506	要管理先 6,557	877	5,679			要管理債権 5,161	要管理債権 5,161 保全率 49.45%	3カ月以上延滞債権 297 貸出条件緩和債権 4,864
						小計 32,129	小計 30,086	合計 29,780
	要管理先以外の要注意先 141,949	40,140	101,808			正常債権 918,467	正常債権 918,467	
正常先 769,301		769,301						
合　計 942,732		824,185	114,916	3,631	―	合計 950,597	合計 948,553	
債権総額に占める割合		87.4%	12.2%	0.4%	―			

（注1）その他の債権：外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金等。なお、金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。
（注2）自己査定結果における（ ）は分類額に対する引当金残高です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。
（注3）要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等（優良担保・保証）を控除した額をすべてⅡ分類としております。

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

自己査定結果及び分類額					金融再生法基準に基づく開示債権		銀行法基準
					部分直接償却実施前（参考）	部分直接償却実施後	リスク管理債権
対象：貸出金＋その他の債権（注1）					対象：貸出金＋その他の債権（注1）		対象：貸出金のみ
債務者区分		分類額			開示区分＜与信残高＞	開示区分＜与信残高＞	開示区分＜貸出金残高＞
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類			
破綻先 1,172		431	740	― (165)	― (19)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 7,476	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 3,497 保全率 100.00% 部分直接償却額 3,978	破綻先債権 1,160
実質破綻先 2,325		866	1,458	― (238)	― (128)			延滞債権 41,291
破綻懸念先 39,152		24,212	10,263	4,676 (13,361)		危険債権 39,237	危険債権 39,152 保全率 88.05% 部分直接償却額 84	
要注意先 161,223	要管理先 4,409	818	3,590			要管理債権 3,376	要管理債権 3,376 保全率 45.39%	3カ月以上延滞債権 ― 貸出条件緩和債権 3,376
						小計 50,091	小計 46,027	合計 45,829
	要管理先以外の要注意先 156,813	49,345	107,468			正常債権 1,271,900	正常債権 1,271,900	
正常先 1,112,092		1,112,092						
合　計 1,315,966		1,187,767	123,522	4,676	―	合計 1,321,992	合計 1,317,928	
債権総額に占める割合		90.3%	9.4%	0.3%	―			

（注1）その他の債権：外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金等。なお、金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。
（注2）自己査定結果における（ ）は分類額に対する引当金残高です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。
（注3）要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等（優良担保・保証）を控除した額をすべてⅡ分類としております。

7　業種別貸出金状況等

【３行単体合算】

（１）業種別貸出金

（単位：百万円）

	24年9月末	構成比	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	9,069,188	100.0%	189,688	379,056	8,879,500	8,690,132
製造業	661,616	7.3%	△ 25,703	△ 6,594	687,319	668,210
農業、林業	17,167	0.2%	107	690	17,060	16,477
漁業	17,861	0.2%	1,685	5,128	16,176	12,733
鉱業、採石業、砂利採取業	10,975	0.1%	△ 2,245	460	13,220	10,515
建設業	250,986	2.8%	△ 16,203	2,726	267,189	248,260
電気・ガス・熱供給・水道業	139,406	1.5%	20,333	26,330	119,073	113,076
情報通信業	63,490	0.7%	4,614	4,532	58,876	58,958
運輸業、郵便業	405,934	4.5%	15,276	54,464	390,658	351,470
卸売業、小売業	1,000,201	11.0%	2,156	21,510	998,045	978,691
金融業、保険業	329,523	3.6%	1,163	△ 3,836	328,360	333,359
不動産業、物品賃貸業	1,499,902	16.5%	67,402	155,637	1,432,500	1,344,265
その他各種サービス業	898,016	9.9%	△ 16,395	12,904	914,411	885,112
地方公共団体	1,219,849	13.5%	89,103	△ 386	1,130,746	1,220,235
その他	2,554,262	28.2%	48,395	105,491	2,505,867	2,448,771

（注）金融業・保険業向け貸出金には、福岡銀行のふくおかフィナンシャルグループ向け貸出金（24年9月末　82,000百万円、24年3月末　87,000百万円及び23年9月末　85,000百万円）を含んでおります。

（２）業種別リスク管理債権

（単位：百万円）

	24年9月末	構成比	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	266,299	100.0%	1,590	18,880	264,709	247,419
製造業	37,770	14.2%	2,892	5,833	34,878	31,937
農業、林業	3,386	1.3%	987	1,348	2,399	2,038
漁業	1,785	0.7%	215	173	1,570	1,612
鉱業、採石業、砂利採取業	1,182	0.4%	△ 137	△ 19	1,319	1,201
建設業	19,363	7.3%	675	2,460	18,688	16,903
電気・ガス・熱供給・水道業	2,408	0.9%	△ 91	△ 179	2,499	2,587
情報通信業	1,292	0.5%	△ 95	△ 123	1,387	1,415
運輸業、郵便業	13,774	5.2%	864	1,463	12,910	12,311
卸売業、小売業	53,886	20.2%	△ 2,462	3,297	56,348	50,589
金融業、保険業	4,168	1.6%	△ 1,122	2,036	5,290	2,132
不動産業、物品賃貸業	54,750	20.5%	△ 1,063	15	55,813	54,735
その他各種サービス業	50,435	18.9%	942	1,454	49,493	48,981
地方公共団体	―	―	―	―	―	―
その他	22,100	8.3%	△ 15	1,122	22,115	20,978

（３）業種別金融再生法開示債権

（単位：百万円）

	24年9月末	構成比	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	267,472	100.0%	1,726	19,008	265,746	248,464
製造業	37,872	14.2%	2,954	5,838	34,918	32,034
農業、林業	3,429	1.3%	985	1,388	2,444	2,041
漁業	1,796	0.7%	214	169	1,582	1,627
鉱業、採石業、砂利採取業	1,182	0.4%	△ 137	△ 19	1,319	1,201
建設業	19,442	7.3%	709	2,486	18,733	16,956
電気・ガス・熱供給・水道業	2,408	0.9%	△ 91	△ 179	2,499	2,587
情報通信業	1,293	0.5%	△ 94	△ 123	1,387	1,416
運輸業、郵便業	13,848	5.2%	928	1,524	12,920	12,324
卸売業、小売業	54,021	20.2%	△ 2,462	3,318	56,483	50,703
金融業、保険業	4,316	1.6%	△ 974	2,183	5,290	2,133
不動産業、物品賃貸業	54,961	20.5%	△ 1,055	25	56,016	54,936
その他各種サービス業	50,687	18.9%	658	1,219	50,029	49,468
地方公共団体	―	―	―	―	―	―
その他	22,217	8.3%	91	1,179	22,126	21,038

【福岡銀行単体】

（１）業種別貸出金

（単位：百万円）

	24年9月末	構成比	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	6,825,971	100.0%	155,030	263,744	6,670,941	6,562,227
製造業	503,340	7.4%	△ 20,149	△ 9,585	523,489	512,925
農業、林業	10,277	0.2%	200	497	10,077	9,780
漁業	12,002	0.2%	767	3,881	11,235	8,121
鉱業、採石業、砂利採取業	6,644	0.1%	△ 946	446	7,590	6,198
建設業	165,327	2.4%	△ 6,119	1,209	171,446	164,118
電気・ガス・熱供給・水道業	115,542	1.7%	16,233	22,980	99,309	92,562
情報通信業	48,973	0.7%	3,231	2,102	45,742	46,871
運輸業、郵便業	358,856	5.3%	16,627	52,101	342,229	306,755
卸売業、小売業	812,972	11.9%	9,646	20,400	803,326	792,572
金融業、保険業	282,063	4.1%	7,102	10,457	274,961	271,606
不動産業、物品賃貸業	1,148,336	16.8%	32,033	92,765	1,116,303	1,055,571
その他各種サービス業	612,034	9.0%	△ 17,684	9,146	629,718	602,888
地方公共団体	937,808	13.7%	80,869	△ 12,165	856,939	949,973
その他	1,811,797	26.5%	33,220	69,510	1,778,577	1,742,287

（２）業種別リスク管理債権

（単位：百万円）

	24年9月末	構成比	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	190,688	100.0%	△ 2,691	4,632	193,379	186,056
製造業	28,515	15.0%	2,252	5,853	26,263	22,662
農業、林業	2,973	1.6%	878	1,178	2,095	1,795
漁業	786	0.4%	186	172	600	614
鉱業、採石業、砂利採取業	416	0.2%	△ 16	△ 22	432	438
建設業	12,233	6.4%	376	1,512	11,857	10,721
電気・ガス・熱供給・水道業	2,390	1.3%	△ 93	△ 179	2,483	2,569
情報通信業	730	0.4%	4	△ 63	726	793
運輸業、郵便業	10,354	5.4%	△ 463	△ 377	10,817	10,731
卸売業、小売業	37,783	19.8%	△ 3,271	△ 1,101	41,054	38,884
金融業、保険業	3,519	1.8%	△ 439	3,004	3,958	515
不動産業、物品賃貸業	42,022	22.0%	△ 1,731	△ 3,062	43,753	45,084
その他各種サービス業	36,254	19.0%	△ 415	△ 3,295	36,669	39,549
地方公共団体	―	―	―	―	―	―
その他	12,713	6.7%	41	1,012	12,672	11,701

（３）業種別金融再生法開示債権

（単位：百万円）

	24年9月末	構成比	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	191,358	100.0%	△ 2,550	4,758	193,908	186,600
製造業	28,595	14.9%	2,293	5,884	26,302	22,711
農業、林業	2,996	1.6%	878	1,200	2,118	1,796
漁業	786	0.4%	186	172	600	614
鉱業、採石業、砂利採取業	416	0.2%	△ 16	△ 22	432	438
建設業	12,310	6.4%	411	1,549	11,899	10,761
電気・ガス・熱供給・水道業	2,390	1.3%	△ 93	△ 179	2,483	2,569
情報通信業	732	0.4%	6	△ 61	726	793
運輸業、郵便業	10,356	5.4%	△ 462	△ 376	10,818	10,732
卸売業、小売業	37,859	19.8%	△ 3,294	△ 1,105	41,153	38,964
金融業、保険業	3,519	1.8%	△ 439	3,004	3,958	515
不動産業、物品賃貸業	42,223	22.1%	△ 1,726	△ 3,062	43,949	45,285
その他各種サービス業	36,361	19.0%	△ 435	△ 3,310	36,796	39,671
地方公共団体	―	―	―	―	―	―
その他	12,815	6.7%	141	1,064	12,674	11,751

【熊本ファミリー銀行単体】

（１）業種別貸出金

（単位：百万円）

	24年9月末	構成比	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	936,668	100.0%	24,798	37,505	911,870	899,163
製造業	51,843	5.5%	△ 834	595	52,677	51,248
農業、林業	4,203	0.4%	48	74	4,155	4,129
漁業	1,440	0.2%	13	△ 24	1,427	1,464
鉱業、採石業、砂利採取業	749	0.1%	△ 131	320	880	429
建設業	39,086	4.2%	△ 2,371	△ 173	41,457	39,259
電気・ガス・熱供給・水道業	4,830	0.5%	1,718	1,752	3,112	3,078
情報通信業	5,219	0.6%	△ 116	△ 85	5,335	5,304
運輸業、郵便業	14,461	1.5%	364	710	14,097	13,751
卸売業、小売業	79,882	8.5%	△ 1,046	△ 1,876	80,928	81,758
金融業、保険業	17,093	1.8%	541	△ 3,703	16,552	20,796
不動産業、物品賃貸業	179,589	19.2%	11,286	16,078	168,303	163,511
その他各種サービス業	138,435	14.8%	△ 707	△ 2,285	139,142	140,720
地方公共団体	73,869	7.9%	5,541	6,526	68,328	67,343
その他	325,969	34.8%	10,492	19,596	315,477	306,373

（２）業種別リスク管理債権

（単位：百万円）

	24年9月末	構成比	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	29,780	100.0%	2,192	5,837	27,588	23,943
製造業	2,658	8.9%	280	348	2,378	2,310
農業、林業	302	1.0%	108	118	194	184
漁業	211	0.7%	29	26	182	185
鉱業、採石業、砂利採取業	83	0.3%	△ 21	△ 18	104	101
建設業	1,836	6.2%	103	△ 152	1,733	1,988
電気・ガス・熱供給・水道業	17	0.1%	1	0	16	17
情報通信業	231	0.8%	△ 42	△ 21	273	252
運輸業、郵便業	1,327	4.4%	746	780	581	547
卸売業、小売業	6,573	22.1%	549	1,803	6,024	4,770
金融業、保険業	647	2.2%	△ 87	△ 114	734	761
不動産業、物品賃貸業	6,924	23.2%	192	1,794	6,732	5,130
その他各種サービス業	5,663	19.0%	453	1,435	5,210	4,228
地方公共団体	―	―	―	―	―	―
その他	3,308	11.1%	△ 119	△ 162	3,427	3,470

（３）業種別金融再生法開示債権

（単位：百万円）

	24年9月末	構成比	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	30,086	100.0%	2,229	5,822	27,857	24,264
製造業	2,675	8.9%	297	365	2,378	2,310
農業、林業	303	1.0%	108	118	195	185
漁業	211	0.7%	29	26	182	185
鉱業、採石業、砂利採取業	83	0.3%	△ 21	△ 18	104	101
建設業	1,838	6.1%	104	△ 161	1,734	1,999
電気・ガス・熱供給・水道業	17	0.1%	1	0	16	17
情報通信業	231	0.8%	△ 42	△ 22	273	253
運輸業、郵便業	1,327	4.4%	746	777	581	550
卸売業、小売業	6,630	22.0%	576	1,838	6,054	4,792
金融業、保険業	795	2.6%	61	34	734	761
不動産業、物品賃貸業	6,932	23.0%	192	1,802	6,740	5,130
その他各種サービス業	5,732	19.1%	295	1,223	5,437	4,509
地方公共団体	―	―	―	―	―	―
その他	3,312	11.0%	△ 117	△ 160	3,429	3,472

【親和銀行単体】

（１）業種別貸出金

（単位：百万円）

	24年9月末	構成比	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	1,306,547	100.0%	9,859	77,806	1,296,688	1,228,741
製造業	106,433	8.1%	△ 4,720	2,396	111,153	104,037
農業、林業	2,687	0.2%	△ 141	119	2,828	2,568
漁業	4,419	0.3%	905	1,271	3,514	3,148
鉱業、採石業、砂利採取業	3,582	0.3%	△ 1,168	△ 306	4,750	3,888
建設業	46,573	3.6%	△ 7,713	1,690	54,286	44,883
電気・ガス・熱供給・水道業	19,034	1.5%	2,382	1,598	16,652	17,436
情報通信業	9,298	0.7%	1,499	2,515	7,799	6,783
運輸業、郵便業	32,617	2.5%	△ 1,715	1,653	34,332	30,964
卸売業、小売業	107,347	8.2%	△ 6,444	2,986	113,791	104,361
金融業、保険業	30,367	2.3%	△ 6,480	△ 10,590	36,847	40,957
不動産業、物品賃貸業	171,977	13.2%	24,083	46,794	147,894	125,183
その他各種サービス業	147,547	11.3%	1,996	6,043	145,551	141,504
地方公共団体	208,172	15.9%	2,693	5,253	205,479	202,919
その他	416,494	31.9%	4,682	16,384	411,812	400,110

（２）業種別リスク管理債権

（単位：百万円）

	24年9月末	構成比	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	45,829	100.0%	2,089	8,409	43,740	37,420
製造業	6,597	14.4%	360	△ 366	6,237	6,963
農業、林業	110	0.2%	1	52	109	58
漁業	786	1.7%	△ 2	△ 26	788	812
鉱業、採石業、砂利採取業	682	1.5%	△ 100	21	782	661
建設業	5,293	11.5%	195	1,099	5,098	4,194
電気・ガス・熱供給・水道業	―	―	―	―	―	―
情報通信業	329	0.7%	△ 59	△ 40	388	369
運輸業、郵便業	2,092	4.6%	581	1,061	1,511	1,031
卸売業、小売業	9,529	20.8%	260	2,595	9,269	6,934
金融業、保険業	1	0.0%	△ 596	△ 854	597	855
不動産業、物品賃貸業	5,803	12.7%	477	1,284	5,326	4,519
その他各種サービス業	8,518	18.6%	905	3,315	7,613	5,203
地方公共団体	―	―	―	―	―	―
その他	6,089	13.3%	67	268	6,022	5,821

（３）業種別金融再生法開示債権

（単位：百万円）

	24年9月末	構成比	24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	46,027	100.0%	2,048	8,428	43,979	37,599
製造業	6,600	14.3%	363	△ 412	6,237	7,012
農業、林業	129	0.3%	△ 1	71	130	58
漁業	798	1.7%	△ 1	△ 29	799	827
鉱業、採石業、砂利採取業	682	1.5%	△ 100	21	782	661
建設業	5,294	11.5%	195	1,099	5,099	4,195
電気・ガス・熱供給・水道業	―	―	―	―	―	―
情報通信業	329	0.7%	△ 59	△ 40	388	369
運輸業、郵便業	2,164	4.7%	644	1,123	1,520	1,041
卸売業、小売業	9,530	20.7%	255	2,583	9,275	6,947
金融業、保険業	1	0.0%	△ 596	△ 854	597	855
不動産業、物品賃貸業	5,805	12.6%	479	1,286	5,326	4,519
その他各種サービス業	8,594	18.7%	799	3,307	7,795	5,287
地方公共団体	―	―	―	―	―	―
その他	6,101	13.3%	70	273	6,031	5,828

8　不良債権のオフバランス化実績

（１）金融再生法開示債権について

ア．債権残高の増減

【３行単体合算】

（単位：億円）

	24年3月末 (A)	24年9月末			既存分のオフバランス化 (B)−(A)	債権残高の増減 (D)−(A)
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)		
金融再生法開示債権	2,657	2,360	315	2,675	△ 298	17

（注）新規発生分は24年度中間期に初めて開示債権となった先

【福岡銀行単体】

（単位：億円）

	24年3月末 (A)	24年9月末			既存分のオフバランス化 (B)−(A)	債権残高の増減 (D)−(A)
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)		
金融再生法開示債権	1,939	1,717	197	1,914	△ 223	△ 26

（注）新規発生分は24年度中間期に初めて開示債権となった先

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：億円）

	24年3月末 (A)	24年9月末			既存分のオフバランス化 (B)−(A)	債権残高の増減 (D)−(A)
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)		
金融再生法開示債権	279	249	52	301	△ 29	22

（注）新規発生分は24年度中間期に初めて開示債権となった先

【親和銀行単体】

（単位：億円）

	24年3月末 (A)	24年9月末			既存分のオフバランス化 (B)−(A)	債権残高の増減 (D)−(A)
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)		
金融再生法開示債権	440	394	66	460	△ 46	20

（注）新規発生分は24年度中間期に初めて開示債権となった先

イ．オフバランス化の内訳

【３行単体合算】

＜内訳＞　（単位：億円）

ア　債権流動化	△ 3
イ　直接償却	△ 40
ウ　清算型処理	—
エ　再建型処理	—
オ　回収・返済	△ 131
小計	△ 174
カ　業況改善	△ 123
合計	△ 298

ア　債権売却（再生ファンドへの売却・バルクセール等）
イ　部分直接償却実施額
ウ　清算型倒産手続（破産・特別清算）による債権切捨て・債権償却
エ　再建型倒産手続（会社更生・民事再生・会社整理）による債権切捨て、私的整理による債権放棄等
オ　回収、返済等
カ　債務者の業況改善等

【福岡銀行単体】

＜内訳＞　（単位：億円）

ア　債権流動化	△ 3
イ　直接償却	△ 26
ウ　清算型処理	—
エ　再建型処理	—
オ　回収・返済	△ 91
小計	△ 120
カ　業況改善	△ 103
合計	△ 223

【熊本ファミリー銀行単体】

＜内訳＞　（単位：億円）

ア　債権流動化	—
イ　直接償却	△ 3
ウ　清算型処理	—
エ　再建型処理	—
オ　回収・返済	△ 20
小計	△ 23
カ　業況改善	△ 6
合計	△ 29

【親和銀行単体】

＜内訳＞　（単位：億円）

ア　債権流動化	△ 0
イ　直接償却	△ 11
ウ　清算型処理	—
エ　再建型処理	—
オ　回収・返済	△ 20
小計	△ 31
カ　業況改善	△ 14
合計	△ 46

（２）破綻懸念先以下の債権について

ア．債権残高の増減

【３行単体合算】

（単位：億円）

	24年3月末	24年9月末			既存分のオフバランス化	債権残高の増減
	(A)	既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)	(B)−(A)	(D)−(A)
破産更生等債権および危険債権	2,038	1,824	354	2,179	△ 214	141

（注）新規発生分は24年度中間期に初めて破綻懸念以下となった先

【福岡銀行単体】

（単位：億円）

	24年3月末	24年9月末			既存分のオフバランス化	債権残高の増減
	(A)	既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)	(B)−(A)	(D)−(A)
破産更生等債権および危険債権	1,405	1,259	244	1,503	△ 146	98

（注）新規発生分は24年度中間期に初めて破綻懸念以下となった先

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：億円）

	24年3月末	24年9月末			既存分のオフバランス化	債権残高の増減
	(A)	既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)	(B)−(A)	(D)−(A)
破産更生等債権および危険債権	230	203	46	249	△ 27	19

（注）新規発生分は24年度中間期に初めて破綻懸念以下となった先

【親和銀行単体】

（単位：億円）

	24年3月末	24年9月末			既存分のオフバランス化	債権残高の増減
	(A)	既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)	(B)−(A)	(D)−(A)
破産更生等債権および危険債権	403	362	64	427	△ 41	24

（注）新規発生分は24年度中間期に初めて破綻懸念以下となった先

イ．オフバランス化の内訳

【３行単体合算】

＜内訳＞ （単位：億円）

ア 債権流動化	△ 3
イ 直接償却	△ 40
ウ 清算型処理	―
エ 再建型処理	―
オ 回収・返済	△ 129
小計	△ 172
カ 業況改善	△ 42
合計	△ 214

ア 債権売却（再生ファンドへの売却・バルクセール等）
イ 部分直接償却実施額
ウ 清算型倒産手続（破産・特別清算）による債権切捨て・債権償却
エ 再建型倒産手続（会社更生・民事再生・会社整理）による債権切捨て、私的整理による債権放棄等
オ 回収、返済等
カ 債務者の業況改善等

【福岡銀行単体】

＜内訳＞ （単位：億円）

ア 債権流動化	△ 3
イ 直接償却	△ 26
ウ 清算型処理	―
エ 再建型処理	―
オ 回収・返済	△ 85
小計	△ 114
カ 業況改善	△ 32
合計	△ 146

【熊本ファミリー銀行単体】

＜内訳＞ （単位：億円）

ア 債権流動化	―
イ 直接償却	△ 3
ウ 清算型処理	―
エ 再建型処理	―
オ 回収・返済	△ 19
小計	△ 22
カ 業況改善	△ 4
合計	△ 27

【親和銀行単体】

＜内訳＞ （単位：億円）

ア 債権流動化	△ 0
イ 直接償却	△ 11
ウ 清算型処理	―
エ 再建型処理	―
オ 回収・返済	△ 24
小計	△ 35
カ 業況改善	△ 5
合計	△ 41

（３）与信費用比率

【３行単体合算】

（単位：百万円）

	24年度中間期	23年度中間期	23年度
信用コスト (A)	7,849	6,929	24,213
貸出金平残 (B)	8,870,313	8,525,712	8,659,461
与信費用比率 (A)/(B)	0.17%	0.16%	0.27%

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	24年度中間期	23年度中間期	23年度
信用コスト (A)	6,490	6,033	16,938
貸出金平残 (B)	6,698,733	6,430,850	6,546,723
与信費用比率 (A)/(B)	0.19%	0.18%	0.25%

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：百万円）

	24年度中間期	23年度中間期	23年度
信用コスト (A)	697	730	3,274
貸出金平残 (B)	903,976	882,643	887,153
与信費用比率 (A)/(B)	0.15%	0.16%	0.36%

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	24年度中間期	23年度中間期	23年度
信用コスト (A)	661	164	4,000
貸出金平残 (B)	1,267,604	1,212,218	1,225,584
与信費用比率 (A)/(B)	0.10%	0.02%	0.32%

９　ローン残高

【３行単体合算】

（単位：百万円）

	24年9月末 (年率)		24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
ローン残高	(5.8%)	2,443,732	52,925	132,896	2,390,807	2,310,836
住宅ローン残高	(5.9%)	2,293,439	49,196	127,116	2,244,243	2,166,323
消費者ローン残高	(4.0%)	150,292	3,729	5,779	146,563	144,513

【参考】

（単位：百万円）

	(前中間期比)	24年度上期	23/下比	23/上比	23年度下期	23年度上期
住宅ローン実行額	(8.0%)	157,739	△ 11,154	11,743	168,893	145,996

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	24年9月末 (年率)		24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
ローン残高	(4.1%)	1,788,075	33,731	70,797	1,754,344	1,717,278
住宅ローン残高	(4.1%)	1,677,153	30,858	66,427	1,646,295	1,610,726
消費者ローン残高	(4.1%)	110,921	2,872	4,370	108,049	106,551

【参考】

（単位：百万円）

	(前中間期比)	24年度上期	23/下比	23/上比	23年度下期	23年度上期
住宅ローン実行額	(10.3%)	110,868	△ 5,677	10,344	116,545	100,524

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：百万円）

	24年9月末 (年率)		24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
ローン残高	(8.2%)	296,300	10,916	22,352	285,384	273,948
住宅ローン残高	(8.3%)	282,385	10,322	21,606	272,063	260,779
消費者ローン残高	(5.7%)	13,914	593	746	13,321	13,168

【参考】

（単位：百万円）

	(前中間期比)	24年度上期	23/下比	23/上比	23年度下期	23年度上期
住宅ローン実行額	(3.3%)	23,059	△ 3,365	736	26,424	22,323

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	24年9月末 (年率)		24／3末比	23／9末比	24年3月末	23年9月末
ローン残高	(12.4%)	359,357	8,280	39,748	351,077	319,609
住宅ローン残高	(13.3%)	333,901	8,017	39,085	325,884	294,816
消費者ローン残高	(2.7%)	25,456	263	664	25,193	24,792

【参考】

（単位：百万円）

	(前中間期比)	24年度上期	23/下比	23/上比	23年度下期	23年度上期
住宅ローン実行額	(2.9%)	23,812	△ 2,111	664	25,923	23,148

１０　中小企業等貸出金残高・比率

【３行単体合算】

（単位：百万円）

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
	（年率:%）	24/3末比	23/9末比		
中小企業等貸出金残高	(5.1%) 6,307,634	65,621	308,034	6,242,013	5,999,600
中小企業等貸出金比率	－ 69.55%	△0.74%	0.52%	70.29%	69.03%

（注）中小企業等貸出金残高は、特別国際金融取引勘定を除く。
以下、福岡銀行、熊本ファミリー銀行及び親和銀行においても同様であります。

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
	（年率:%）	24/3末比	23/9末比		
中小企業等貸出金残高	(4.7%) 4,603,882	56,887	207,886	4,546,995	4,395,996
中小企業等貸出金比率	－ 67.44%	△0.72%	0.46%	68.16%	66.98%

【熊本ファミリー銀行単体】

（単位：百万円）

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
	（年率:%）	24/3末比	23/9末比		
中小企業等貸出金残高	(2.7%) 787,915	9,200	20,664	778,715	767,251
中小企業等貸出金比率	－ 84.11%	△1.28%	△1.21%	85.39%	85.32%

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
	（年率:%）	24/3末比	23/9末比		
中小企業等貸出金残高	(9.5%) 915,836	△467	79,484	916,303	836,352
中小企業等貸出金比率	－ 70.09%	△0.57%	2.03%	70.66%	68.06%